

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 324 - 10- A - 11)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 南東部小農協強化ボランティアプロジェクト
 小農自立化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO ヘシャブラ協同組合 (受入機関名)(英語) NGO Multiactive Cooperative JHECHAPYRA Ltd.
	2) 配属先名 (日本語) NGO ヘシャブラ協同組合 (英語) NGO Multiactive Cooperative JHECHAPYRA Ltd.
	3) 任地 イタプア県ナタリオ市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 500 Km 主要都市(エカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同農協は1982年に設立され、農産物生産・販売への支援、資金融資、スーパー経営、農業技術指導等を行う農協で、組合員数は約400名。主要生産物は大豆、小麦、ヒマワリ等で、2009年の総予算は約110万米ドル。同農協はJICA南東部小農協強化プロジェクトの対象農協として選抜され、組織強化等の支援が行われている。2009年5月よりJOCV(村落開発普及員)がニーズ調査、農産物定期市開催等の目的で活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南東部小農協強化プロジェクトの対象農協である同組合では、プロジェクトの支援により、幹部を中心とした農協精神の普及・意識改革が進み、営農計画の普及運動により農産物の多様化も進みつつある。しかしながら、一般農民を対象とした農協精神および営農計画の普及には継続した支援が必要な状況であり、JICAプロジェクト終了後の現地機関によるプロジェクト第2フェーズにおいては、これらの普及活動を進めていくことが決定している。現在活動中の村落JVIにより現地農家のニーズ調査が進められており、これらのデータをもとに組合幹部と連携しつつ、営農計画普及につなげていくことが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 農家巡回および講習会開催等による 1. 農協精神の農家レベルへの普及活動 2. 営農計画の普及および計画策定時における農家への支援・助言 3. 家計簿記帳運動の普及		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農協幹部 30~50歳代 男性 9名 職員 20~30歳代 男女 10名 指導対象 15~50歳 男女 一般農民多数	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 幅広い年齢層を指導対象とするため。
	理由:	
	・自動小型二輪以上	理由: 農家巡回に必須であるため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 農家巡回に必須であるため。		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 324 - 10 - A - 14)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラ グ ア イ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 3240000000010 小農自立化支援		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO モイセスベルト二財団 (受入機関名)(英語) NGO Moises Bertoni Foundation
	2) 配属先名 (日本語) NGO モイセスベルト二財団 (英語) NGO Moises Bertoni Foundation
	3) 任地 サンペドロ県サンペドロ市アンドレス・バルペロ地区 首都(アスンシオン)から 北東 方向 320 Km 主要都市(サンペドロ・デ・ウグアマンドゥジュ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同財団は1998年に設立され、環境や自然保護をテーマにUNESCO、USAIDなどの支援を得て、自然環境保護区を管理し、生態系調査や保護区周辺の住民への持続可能な農業普及や生活改善への支援を行うNGO。2009年の年間予算は約135万米ドル。これまでに植林、環境教育、野菜、家政など複数のJOCVが派遣され、米国ピースコーも多数派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モイセスベルト二財団は環境保全を主眼とした持続的な農村開発を目指して、サンペドロ県において、環境保護を重視する大規模穀物生産業者との契約のもと、周辺農家に対しゴマやトウモロコシの農業生産技術指導や保健医療分野での支援を行っている。小農のための貧困対策として、ゴマ生産が国の農業政策に組み込まれ、JICAは2009年9月より生産性向上のため「優良ゴマ種子普及プロジェクト」を展開しているが、財団が行っている小農への生産技術支援に加え、プロジェクトで選抜された優良種子を普及させることにより、さらに生産性を向上させることが可能であり、他ドナーとの協調による間接的なプロジェクトの波及効果が期待される。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. バルペロ地区において、財団技師と連携し、優良種子ゴマ展示圃場の設置を実現する。 2. 篤農家を選抜し、優良ゴマ種子生産農家育成のための支援を行う。 3. 優良ゴマ種子生産農家と小規模ゴマ生産農家の架け橋となり、ゴマ優良種子の小規模農家への普及を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 村落開発部長(財団本部) 40歳代 男性 バルペロ地区カウンターパート 30歳代 男性 その他、財団技師 2名 指導対象 小農 約50家族	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 指導対象がほとんど男性であるため 学歴理由: ・経験 社会経験 2年以上 経験理由: 幅広い年齢層を指導対象とするため。 理由: ・自動小型二輪以上 理由: 農家巡回に必須であるため。		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 農家巡回に必須であるため。		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 324 - 10- A - 15)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグ イ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 324000000010 プロジェクト名
 小農自立化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO モイセスベルトーニ財団 (受入機関名)(英語) NGO Moises Bertoni Foundation
	2) 配属先名 (日本語) NGO モイセスベルトーニ財団 (英語) NGO Moises Bertoni Foundation
	3) 任地 サンペドロ県サンエスタニスラオ市 首都(アスンシオン)から 北東 方向 220 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同財団は1998年に設立され、環境や自然保護をテーマにUNESCO、USAIDなどの支援を得て、自然環境保護区を管理し、生態系調査や保護区周辺の住民への持続可能な農業普及や生活改善への支援を行うNGO。2009年の年間予算は約135万米ドル。これまでに植林、環境教育、野菜、家政など複数のJOCVが派遣され、米国ピースコーも多数派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モイセスベルトーニ財団は環境保全を主眼とした持続的な農村開発を目指して、サンペドロ県において、環境保護を重視する大規模穀物生産業者との契約のもと、周辺農家に対しゴマやトウモロコシの農業生産技術指導や保健医療分野での支援を行っている。小農のための貧困対策として、ゴマ生産が国の農業政策に組み込まれ、JICAは2009年9月より生産性向上のため「優良ゴマ種子普及プロジェクト」を展開しているが、財団が行っている小農への生産技術支援に加え、プロジェクトで選抜された優良種子を普及させることにより、さらに生産性を向上させることが可能であり、他ドナーとの協調による間接的なプロジェクトの波及効果が期待される。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. サンエスタニスラオ地区において、財団技師と連携し、優良種子ゴマ展示園場の設置を実現する。 2. 篤農家を選抜し、優良ゴマ種子生産農家育成のための支援を行う。 3. 優良ゴマ種子生産農家と小規模ゴマ生産農家の架け橋となり、ゴマ優良種子の小規模農家への普及を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 村落開発部長(財団本部) 40歳代 男性 サンエスタニスラオ地区カウンターパート 40歳代 男性 指導対象 小農 約50家族	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 指導対象がほとんど男性であるため
	・経験 社会経験 2年以上	学歴理由: 経験理由: 幅広い年齢層を指導対象とするため。
	・自動小型二輪以上	理由: 理由: 農家巡回に必須であるため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車 農家巡回に必須であるため。		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

要請番号(JL 324 - 10 - A - 22)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

1) 受入省庁名(日本語) 国立アスンシオン大学
 (受入機関名)(英語) Asuncion National University

2) 配属先名 (日本語) 国立アスンシオン大学ペドロファンカバジェロ校農学部
 (英語) Asuncion National University, Pedro Juan Caballero Branch

3) 任地 アマンバイ県ペドロファンカバジェロ市
 首都(アスンシオン)から 北東 方向 450 Km
 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同校は1980年に開校、農学部(全日制)、農牧経営学部(夜間)があり、250名の学生を有する。100haの付属農場を所有し、70haの原生林保護区、30haの畑作(ゴマ、大豆等)、畜産、果樹、緑肥等の実習に利用されている。商業用としてフェジョン豆、大豆、とうもろこしなどを生産・販売し、その収益は農場の維持管理費に利用されている。年間予算は30万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 小農のための貧困対策として、ゴマ生産が国の農業政策に組み込まれ、2007年には4万の小農がゴマ生産に関わるようになったが、ゴマ農家は様々な種類のゴマを自家採種して使用し続けているため、生産物の質と収量の低下を招き、病気も蔓延している。これらを改善するため、メキシコ第三国専門家によるJICA技術協力プロジェクト「ゴマ優良種子プロジェクト」が2009年9月から3年間、国立アスンシオン大学との間で施行される。優良ゴマ種子生産法の確立、種子農家の育成、小農への優良種子普及により収量増・収入増加を図り、小農の生活向上を目的とする。隊員は小農への優良種子普及のほか、プロジェクト全体へのサポートに携わる。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 技術協力プロジェクトと連携し、大学職員および学生たちとともに、ゴマ優良種子の地域小農への普及に貢献する。
 2. 関連機関(JICA、大学、農協その他)連携促進の役割を担う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 大学が所有する事務機器一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 校長 40歳代 男性 農学修士
 同僚教師 30~40歳代 男女 農学修士、農学博士など教師17名が常勤(うち13名男性、4名女性)
 学生約18名と活動、指導対象は一般農家 約60家族

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ その他 (グアラニー語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: 幅広い年齢層を支援する立場であるため。
 理由: 農家巡回に必須であるため。
 理由: 相応の農業知識が求められているため。

・経験 社会経験 2年以上
 ・小型自動二輪以上
 ・農業分野の知識・経験

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

要請番号(JL 324 - 10- A - 23)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名
 小農自立化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立アスンシオン大学 (受入機関名)(英語) Asuncion National University
	2) 配属先名 (日本語) 国立アスンシオン大学サンペドロ校農学部 (英語) Asuncion National University, San Pedro de Ycuamandju Branch
	3) 任地 サンペドロ県サンペドロデウクアマンドウジュ市 首都(アスンシオン)から 北東 方向 330 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立アスンシオン大学サンペドロ校は1994年に開校、6haの敷地に農学部・法学部・教育学部・経済学部、付属農場をもち、243名の学生を有する大学で、教育・研究・普及を業務とする。年間予算は35万米ドル(2008年)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 小農のための貧困対策として、ゴマ生産が国の農業政策に組み込まれ、2007年には4万の小農がゴマ生産に関わるようになったが、ゴマ農家は様々な種類のゴマを自家採種して使用し続けているため、生産物の質と収量の低下を招き、病気も蔓延している。これらを改善するため、メキシコ第三国専門家によるJICA技術協力プロジェクト「ゴマ優良種子プロジェクト」が2009年9月から3年間、国立アスンシオン大学との間で施行される。優良ゴマ種子生産法の確立、種子農家の育成、小農への優良種子普及により収量増・収入増加を図り、小農の生活向上を目的とする。隊員は小農への優良種子普及のほか、プロジェクト全体へのサポートに携わる。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 技術協力プロジェクトと連携し、大学職員および学生たちとともに、ゴマ優良種子の地域小農への普及に貢献する。 2. 関連機関(JICA、大学、農協その他)連携促進の役割を担う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 大学が所有する事務機器一式

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 40歳代 男性 農業技師 同僚教師 30~40歳代 男女 農学修士、農学士など 教師10名が常勤(うち6名男性、4名女性) 学生数約25名と活動、指導対象は一般農家 約100家族	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 幅広い年齢層を支援する立場であるため。
	・小型自動二輪以上	理由: 農家巡回に必須であるため。
	・農業分野の知識・経験	理由: 相応の専門知識が求められているため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 10 日

調査者名: 岩田 明子

要請番号(JL 469 - 10 - A - 10)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モロッコ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 日 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 4690000000002 プロジェクト名
 エルラシディア県地域開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Interior
	2) 配属先名 (日本語) ベニムハメッド村役場 (英語) Village office of Beni Mhamed
	3) 任地 ムーレイ・アリ・シェリフ市 首都(ラバト)から 南東 方向 600 Km 主要都市(エルラシディア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エルラシディア県内に39ある村のひとつであるベニムハメッド村は2005年に発表された人間開発国家イニシアティブ(IN DH)の貧困コミュニティリストで第3位に位置づけられている。58集落を有し、村民は集落ごとに点在する形で居住している。JICAはこの地域で2003~2005年に東部アトラス地域伝統的灌漑施設(ハッターラ)改修農村開発計画調査を行った。19年度4次隊で村落開発普及員が配属されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはモロッコの内陸に位置するエルラシディア県を「エルラシディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めており、この要請は「住民の生活レベルの向上」を目的としたものである。前任者は、ムーレイ・アリ・シェリフ市(通称リッサニ)近郊のベニムハメッド村内で活動を行っているアソシエーションと協力し、地域の女性達に対して、手工芸教室の開催、この地域の特産物であるナツメヤシを用いたペーストやお菓子などの加工品製作などを行った。また、隣接するリッサニ村内のメズギーダ集落(過去に3代のJICA短期ボランティアが活動)の手工芸品販売への支援も期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 村内にあり、活発な活動を行っているいくつかのアソシエーションを中心に以下の活動を行う。 ・手工芸教室や識字教室のサポート(新しいアイデアの提供など) ・集落の住民に対する生活向上のための啓発活動 ② リッサニ村、メズギーダ集落の刺繍製品販売への協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 役場長代理(男性40代) 各アソシエーションの会長及び主要メンバー アソシエーションの手工芸指導員(女性) 住民の女性達(10代後半~30代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 女性 性別理由: 集落の女性との活動のため
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(内陸性半乾燥気候) 気温(0~50℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 515 - 10- A - 02)

調査者名: 飯野 文華

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名: 貧困農村コミュニティ開発プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地域開発公社省 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional Development Authorities
	2) 配属先名 (日本語) 湖水域開発公社 (英語) Lake Basin Development Authority
	3) 任地 ニヤンザ州ミゴリ県ミゴリ 首都(ナイロビ)から 西 方向 500 Km 主要都市(キスム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1979年に設立された6つの地域開発公社の一つ。ビクトリア湖の集水域を管轄している。管轄地域の住民はおよそ1200万人で、配属先は管轄地域の開発計画を策定し、その計画に則り同地域の集水域(河川、湖、森林)の環境保全、コミュニティ強化のための住民支援を行っている。2008年度の予算はおよそ2億2千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、プロジェクトの一つとして十分な食糧確保のために農民への技術支援、代替商品作物(大豆、ひまわり、グリーングラス等)の栽培推進を行っている。近年、栄養価が豊富で注目されている大豆の生産をKenya Soyabean Farmer's Association(KESOFA)と連携して促進している。今後、農民への普及を計画しているが、まだ農民には大豆に関する知識が不足しており、大豆の紹介、大豆を活用した製品の開発、提案及び試験栽培の実施を行うことが求められていることから、ボランティア要請に至った。また、大豆生産農家と周辺コミュニティの強化に寄与することも期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフとともにコミュニティを巡回し、以下の活動を支援する。 1. 農民に対して大豆を紹介し、知識の普及活動を行う。 2. 配属先で行われている試験栽培をサポートし、改善方法について提案を行う。 3. 農民に対して実施されているトレーニングの開催を支援する。 4. 大豆を使った製品(豆乳、豆腐など)の作り方を農民に紹介する。また、製品の販売市場を開拓する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 車両、耕作機械、小規模灌漑に必要な資機材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業、家畜飼育、漁労部門マネージャー 1名 農業オフィサー 5名 農民	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(内陸性) 気温(15~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 524 - 10 - A - 02)	調査者名: 関 香織
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名 農村生計向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security

2) 配属先名 (日本語) サリマ県農業事務所
 (英語) Salima District Agriculture Development Office

3) 任地 サリマ
 首都(リロングウェ)から 東 方向 103 Km
 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業食糧安全保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には県農業開発事務所(DAO)、その傘下には普及所(EPA)が配置されている。サリマDAOは管轄地域に4箇所の普及所EPAがある。通常農業技術支援はDAOの職員からEPAの普及員に、最終的に農民へ寄与する形式になっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 サリマDAOの管轄地域には、大小様々な農民組織が存在するが、それらの組織を指導する人材が不足しており、行政の支援を受ける事ができていない。通常はDAOの職員がEPAの普及員を通じて、農民への農業技術のみならず、食品加工やビジネストレーニング等の指導を行う事になっているが、他の業務が優先されて殆ど実施されていない。サリマは首都に近い観光地であり、マンゴ等の特産品も豊富である。それらの有利な点を生かし、普及員とともに農民組織を指導できる人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 マラウイ各地には政府やNGOの主導で多くの農民がグループ化されており、それぞれにジュース、米、ジャム等の加工品を生産販売している。しかし、農民グループは組織基盤が脆弱な上に、質の低い生産品、効率の悪い生産方法、限られた販売経路と多くの問題を抱えている。さらに行政支援も不足しているため隊員は農業普及員とともに、上記問題点を解決するため、以下について協力することが求められている。
 1. 農民組織の運営能力強化 2. 生産物の品質向上
 3. 安定した生産の継続 4. 販路の開拓

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚: 農業事務所のアグリビジネスオフィサー 男性 30歳代 農業系大卒

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (チェワ語)

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚と同じレベルの知識が必要のため
・経験 社会経験 3年以上	経験理由: ビジネスの基礎的な経験や知識が必要のため
・小型自動二輪以上	理由: 巡回指導が必要のため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(サバンナ) 気温(15~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 524 - 10- A - 03)

調査者名: 関 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名 農村生計向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security

2) 配属先名 (日本語) デッツァ県農業事務所
 (英語) Dedza District Agriculture Development Office

3) 任地 デッツァ
 首都(リロングウェ)から - 南東 方向 85 Km
 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業食糧安全保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には県農業開発事務所(DAO)、その傘下には普及所(EPA)が配置されている。デッツァDAOは管轄地域に10箇所のEPAがある。通常農業技術支援はDAOの職員からEPAの普及員に、最終的に農民へ寄与する形式になっている。同配属先に果樹の隊員が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 デッツァDAOの管轄地域には、大小様々な農民組織が存在するが、それらの組織を指導する人材が不足しており、行政の支援を受ける事ができていない。通常はDAOの職員がEPAの普及員を通じて、農民への農業技術のみならず、食品加工やビジネストレーニング等の指導を行う事になっているが、他の業務が優先されて殆ど実施されていない。デッツァは首都に近く、陶芸が有名な観光地であり、ジャガイモ、トマト、蜂蜜等の特産品も豊富である。それらの有利な点を生かし、普及員とともに農民組織を指導できる人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 マラウイ各地には政府やNGOの主導で多くの農民がグループ化されており、それぞれにジュース、米、ジャム等の加工品を生産販売している。しかし、農民グループは組織基盤が脆弱な上に、質の低い生産品、効率の悪い生産方法、限られた販売経路と多くの問題を抱えている。さらに行政支援も不足しているため隊員は農業普及員とともに、上記問題点を解決するため、以下について協力することが求められている。
 1. 農民組織の運営能力強化 2. 生産物の品質向上
 3. 安定した生産の継続 4. 販路の開拓

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 農業事務所のアグリビジネスオフィサー 男性 40代後半	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 同僚と同じレベルの知識が必要なため
 ・経験 社会経験 3年以上 経験理由: ビジネスの基礎的な経験や知識が必要なため
 ・小型自動二輪以上 理由: 巡回指導が必要なため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サバンナ) 気温(5~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号(JL 524 - 10 - A - 04)	調査者名: 関 香織
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	/	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名 農村生計向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security

2) 配属先名 (日本語) ムワンザ県農業事務所
 (英語) Mwanza District Agriculture Development Office

3) 任地 ムワンザ
 首都(リロングウェ)から 南西 方向 450 Km
 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業食糧安全保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には県農業開発事務所(DAO)、その傘下には普及所(EPA)が配置されている。ムワンザDAOは管轄地域に2箇所のEPAがある。通常農業技術支援はDAOの職員からEPAの普及員に、最終的に農民へ寄与する形式になっている。同配属先に家畜飼育の隊員が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 農業従事者の多いマラウイでは、各農業事務所(DAO)は農業生産品の開発と販路開拓に力を入れている。ムワンザDAOは地域にある養蜂グループを支援しているが、将来的には組合化して競争力のある蜂蜜や蜜蝋燭の生産・販売を計画している。現在管轄区域に15の養蜂クラブが存在し活動しているが、運営・生産・販売とどれをとっても改善点が多い。ムワンザはマラウイ随一の商業都市ブランタイヤにも近く、販売経路の開拓が容易な環境にある。これらの利点を生かした、商品開発や販路の開拓、それらを通じた農業組合の強化が隊員に期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 既存のグループ・組合を巡回し同僚とともに下記の支援を行う。
 1. 農民組合における組合員間の関係強化や情報の共有支援
 2. 農民対象の農産品加工物(主に蜂蜜関連)のトレーニングの開催支援
 3. 生産した商品の販売経路の開拓
 4. グループの活動資金獲得のためのプロポーザルの作成支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚:カウンターパート:40歳代男性1名、副地方開発事務所長
 指導対象者:普及所スタッフ(農業系カレッジ卒) 農民

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ その他
 (チェワ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚と同じレベルの知識が必要のため
・経験 社会経験 3年以上	経験理由: ビジネスの基礎的な経験や知識が必要
・小型自動二輪以上	理由: 巡回指導が必要のため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ) 気温(15~35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 1 日

調査者名: 関 香織

要請番号(JL 524 - 10- A - 21)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 1
					年 月 日 から

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名
 農村生計向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ントンダ地域病院 (英語) Ntonda Rural Hospital
	3) 任地 ントンダ 首都(リロングウェ)から 南東 方向 220 Km 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教会組織の地域病院の一つ。管轄下には32の村があり、医療のみならず、村民の生活向上の為に農業プロジェクトを実施している。病院スタッフは48名で、医療従事者や農業プロジェクト従事者も含まれている。医療施設は外来用、入院施設(45床)、低栄養患者用施設、HIV検査施設、妊産婦外来、孤児支援施設がある。その他に野菜畑(灌漑設備あり)・とうもろこし畑・家畜(牛)の飼育も病院の活動として行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は病院に併設されている畑で、有機農法による野菜・とうもろこし等の質と収穫量の増加に取り組んでいる。収穫物は院内や併設されている孤児施設の食事に利用されている他に、低栄養児の保護者に対する野菜栽培の指導も行っている。また、HIV陽性患者に対する栄養価の高い食物の栽培・調理方法の指導も行っている。また、管轄地域を巡回して野菜やモリンガの栽培指導も予定している。配属先には農業の専門的知識を持つ者がおらず、現行のプロジェクトを継続して行うため後任隊員の要請となった。可能な限り有機農法等の経験・知識のある者の派遣が望ましい。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 病院に併設されている野菜・トウモロコシの栽培作物の質と生産向上に関する支援 2. 低栄養児の保護者に対する野菜栽培の普及の支援 3. 有機農業の普及・指導(堆肥・ぼかし肥の普及) 4. 稲作を普及するための支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 病院併設の畑・小規模灌漑設備・牛車		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・男性27歳・病院スタッフ・野菜栽培の経験あり。 ・男性32歳・病院スタッフ・農業経験者。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒 農学	性別理由: 学歴理由: 有機農法の指導が期待されている為 経験理由:
	・小型自動二輪以上	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 周辺農家への訪問時の移動手段として必要	a	N	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況域	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位) 電気(☐安定 ☐不安定 ☑なし) 電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)		



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 27 日

要請番号(JL 524 - 10 - A - 22)		調査者名: 高谷 幸彦				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 食糧安全保障プログラム		プロジェクト名 農村生計多様化プログラム				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security					
	2) 配属先名 (日本語) ムチンジ県農業開発事務所 (英語) Mchinji District Agriculture Development Office					
	3) 任地 ムチンジ県 首都(リロングウェ)から 西 方向 100 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食糧安全保障省は全国を8地域にわけ、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。その下には県農業開発事務所(DADO)、普及所(EPA)がある。配属先は管轄内の農民を対象に下部組織である普及所と連携して、農業関連技術(加工や栄養も含む)の支援を行っている。ムチンジ地区のおもな産品としてトウモロコシ、タバコ、ナッツがある。配属先の年間予算は約1千5百万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでマラウイ国の農業部門ではメイズ(とうもろこし)栽培が主であった。しかしながら、食料安全保障の観点から、各地域に適した生計手段(食用作物や果樹などの換金作物の栽培、食品加工、複合農業など)を農村部住民が持つことによる農民の生計向上が必要となった。他方、任国ではJICAの技術協力プロジェクトによって、一村一品運動や小規模灌漑農業の振興が進められている。そこで、これらプロジェクトの成果を利用しつつ、農村生計向上を進めることができるボランティアが必要になった。					
	2) 期待される具体的業務内容 農業事務所や地域の普及所の職員とともに、以下の農民の生計向上に向けた活動を展開する。 1. 農家が生産する生産物の収量増加 2. 農業に付加価値をつけることによる現金収入の向上 3. 農村における一村一品運動の振興 4. 小規模灌漑知識の普及や技術の推進 具体的な活動は、上記の目標を達成するために隊員の経験や配属先・農民の意向を元に進める。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 普及員の多くは男性で、農業関係の大学、専門学校卒業。指導対象は農民で技術レベルは様々		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・学歴 専門学校卒 農学		性別理由: 学歴理由: 同僚と同レベルの知識が必要とされるため			
	・小型自動二輪以上		経験理由: 理由: 巡回活動が期待されているため			
			理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			a		x	
巡回活動が期待されているため						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)						
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 地 況 域	気候(サバンナ) 気温(15~33℃位)		電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)			
	電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)			

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 545 - 10- A - 17)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5450000000015 プロジェクト名 水の防衛隊(W-SAT)
地方給水整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ムベンデ県庁 (英語) Mubende District Local Government
	3) 任地 ムベンデ県ムベンデ 首都(カンパラ)から 西 方向 120 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はムベンデ県庁水道局。県の村々への衛生的で安全な水の供給と下水道の整備を行っている。水に関する施設を村々が主体となって管理できる体制作りを力を入れている。同県庁は9つの部門と53の部局がある。県の行政区は、2つの郡からなり、それぞれの郡は15のサブ郡に分かれている。人口は約250万人。そのほとんどが農民である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1998年から2002年まで日本の無償資金協力でムベンデを含む3県に約300本の深井戸が掘られた。深井戸は定期的に維持管理を行っていく必要があり、深井戸のある村々では水管理者組合が組織された。しかし組合が十分に機能していないため、約1/4の井戸が壊れて放置され始めている。前任者は、水源の現状調査を実施し、必要に応じて水源の改修をして水管理組合の組織化及び活性化を促した。前任者の活動を継続し発展させるために後任隊員が要請されることになった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 安全な水の確保のために、井戸を管理していくことの重要性を住民に理解してもらう啓発活動を行う。 2. 郡の水道局や近隣の村々を巡回し、井戸の使用管理状況を把握する。 3. 井戸の水管理者組合の組織化や運営方法に関して助言する。 4. 井戸水を有効利用するアイデアを提言する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県の水道局員(土木工学系大卒、1名、30歳代) 郡の水道局員(土木工学系大卒/短大卒、1名、30歳代) 県の地域開発局員(大卒、1名、30歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由:	
	・小型自動二輪以上	理由: 村々の巡回に必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☑なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 545 - 10- A- 18)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 545000000015 プロジェクト名 水の防衛隊(W-SAT)
 地方給水整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ムベンデ県チユニサブ郡庁 (英語) Mbende District Kiyuni Sub-county Office
	3) 任地 ムベンデ県チユニサブ郡 首都(カンバラ)から 西 方向 120 Km 主要都市(ムベンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、ウガンダ中央部に位置するムベンデ県内のサブ郡であるチユニサブ郡において、様々な行政サービスを住民に提供している。住民の主要言語は現地語であるガンダ語だが、サブ郡庁オフィスにおいては英語が用いられる。日本の無償資金協力で深井戸が建設されており、県庁水道局には村落開発普及員も配属されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サブ郡内には多くの井戸が存在しているが、建設時に組織された井戸管理組合が機能しておらず、料金徴収を怠った結果、修理費用が捻出できず放置されている井戸が多く見受けられる。その結果、住民たちは溜池の汚れた水を使わざるをえなくなっている。これらの問題に対し、前任者は、井戸修理及び水管理組合の機能健全化をはかるとともに協働意識の向上のため、土嚢を使った道路補修工事を行ったが、いずれも継続的な支援が必要である。		
	2) 期待される具体的業務内容 サブ郡庁に所属し、同僚からの情報提供を受け、下記の活動を展開する。 1. 安全な水の確保のために、井戸を管理していくことの重要性を住民に理解してもらって啓発活動を行う。 2. 所得向上・生活改善につながる活動(農業、水、教育、保健)を提言し、その実施を支援する。 3. 県庁に派遣されている村落開発普及員と連携した活動を実施する。 4. 住民の協働意識の向上につながる活動を提言する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サブ郡庁チーフ、地域開発担当官	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜熱帯) 気温(20-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
地域	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☑なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 545 - 10- A - 19)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5450000000017 プロジェクト名 地場産業強化・振興

1) 受入省庁名(日本語) NGO ジェンダー労働社会開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender, Labour and Social Development

2) 配属先名 (日本語) NGO 農村地域の開発団体
 (英語) Rural Community in Development (RUCID)

3) 任地 ミティアナ県ルバンジャ
 首都(カンバラ)から 西 方向 70 Km'
 主要都市(ミティアナ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1994年にドイツのカトリック系援助団体ミゼリの支援を受けて設立された有機農業普及のためのNGO。スタッフは約10名。7エーカーのモデル農場、モデル牧場、2年制の農業専門学校、宿泊施設などを所有している。約50の農家に対し、食の安全のための有機農業、食品加工技術を指導している。同配属先で、野菜栽培の隊員も活動予定である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 モデル農場では、バナナ、トウモロコシ、レモングラス、マメなど10種類以上の食用作物・野菜・果物が栽培されている。また、加工工場では、主にパイナップルやバナナなどのドライフルーツやジュース、ワインが作られている。さらに家畜として牛、豚、鶏も飼っている。援助団体のミゼリからは、今でも時々ボランティアを受け入れているが、配属先は更なる事業の向上を望んでおり、今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 スタッフや付属の農業専門学校の生徒たちとモデル農場で一緒に働きながら、下記の業務を実施する。
 1. 農民へのワークショップとトレーニング運営への協力
 2. 同配属先の野菜隊員やミティアナ県近郊に派遣されている隊員と協働して、農民への各種提言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 農機具(鋏など)一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 代表 男性 1名
 訓練担当官 男性 1名
 農業普及員 男性 1名

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (ガンダ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 □不安定 なし)
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 545 - 10 - A - 20)

調査者名: 古川 順

国名	職種 / 指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 5450000000017 プロジェクト名 地場産業強化・振興

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) ムピジ県庁
 (英語) Mpigi District Local Government

3) 任地 ムピジ県チェゴンザ
 首都(カンバラ)から 西 方向 60 Km
 主要都市(ムピジタウン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.8 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ムピジ県には16のサブ郡がある。県が主に農業畜産水産分野にかかる行政・計画・監督を行い、サブ郡は農業従事者への農業技術の普及・指導・研修の実施を担当している。県人口は約42万人。現在、村落開発普及員隊員を中心に10名以上の隊員が連携を取りながら活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ムピジ県民の9割は農業で収入を得ている。主な生産物は主食であるバナナやマメ、トウモロコシ、イモなどを生産している。これまでのボランティアの活動により、ネリカ米の栽培が増加しつつあり、現金作物・主食としてのコメの普及活動に大きな効果を示しているが、より現金収入をあげるため、今後も継続的なコメの種子の配布や農業全般の知識や技術の支援が必要である。そのために後任隊員の派遣要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 農業改良普及及び生活改善を念頭においた郡レベルの事業に関わる活動をチェゴンザ地域で実施する。
 1. 近隣の村々を巡回し、村民との信頼関係を築き、村民の現状把握と問題点を明確化する。
 2. ネリカ米栽培の継続的な普及活動を支援する。
 3. 手工芸や農産物加工品を紹介し、その市場開拓に関する協力をする。
 3. 保健衛生活動を推進する。
 4. 他の隊員たちと連携した活動を実施することにより、点から面に広がる協力も期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 チーフ(1名、男性)
 農業普及員

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ その他
 (ガンダ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 ・小型自動二輪以上 理由: 村々を巡回して活動するため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H.障がい者施設研修、A.エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P ボランティアプロジェクト、N.NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×.現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 545 - 10- A - 21)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 545000000017 プロジェクト名 地場産業強化・振興

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) ムピジ県庁
 (英語) Mpigi District Local Government

3) 任地 ムピジ県チビビ
 首都(カンパラ)から 西 方向 60 Km
 主要都市(ムピジタウン)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ムピジ県には16のサブ郡がある。県が主に農業畜産水産分野にかかる行政・計画・監督を行い、サブ郡は農業従事者への農業技術の普及・指導・研修の実施を担当している。県人口約42万人。現在、村落開発普及員隊員を中心に10名以上の隊員が連携を取りながら活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ウガンダでは国民の8割以上が農村部に住んでおり、その多くは農民で、主に主食であるバナナや豆、トウモロコシ、イモなどを生産している。生産物のほとんどを自家消費しており、また出荷しても安い価格で買い取られ、収入はわずかである。そのような地域住民に対し前任者は、農業の知識や技術を紹介したり、クラフトを通じて現金収入の機会を設けるなどして収入向上・生活改善を図るための活動を展開した。しかし多くの活動が導入段階にあり、普及するには持続的な協力が必要である。そのために後任隊員の派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 農業改良普及および生活改善を念頭においた以下の活動を県中央に位置するチビビ地域で実施する。
 1. 近隣の村々を巡回し、村民との信頼関係を築き、村民の現状把握と問題点を明確化する。
 2. 手工芸や農産物加工品を紹介し、その市場開拓に関する協力をする。
 3. 保健衛生活動を推進する。
 4. 他の隊員たちと連携した活動を実施することにより、点から面に広がる協力も期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チーフ(1名、男性) 農業普及員	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☑なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 年 月 日

要請番号(JL 548 - 10 - A - 01)

調査者名: 酒井 晋

国名	職種/指導科目 (コード 1503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 村落開発普及員	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Rural Community Development			3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名 5480000000005 プロジェクト名 国内輸送網の確立支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) インフラ開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Infrastructure Development
	2) 配属先名 (日本語) 適正技術研修所 (英語) Appropriate Technology Training Institute(ATTI)
	3) 任地 ムベヤ州トクク 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 680 Km 主要都市(ムベヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に設立された国立のLBT(Labour Based Technology)研修所である。研修対象者は県市庁のエンジニア、技術者、建設業者、村のリーダーと多岐にわたる。2005年から研修所の能力強化を目的としたJICA技術協力プロジェクトを実施中。年間予算は約4千万円。2009年4月まで短期JOCV(視聴覚教育)、2009年1月よりJOCV(村落開発普及員)が活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年に同研修所の認知度向上とタンザニア国内におけるLBTの更なる普及を目的として情報・広報部が所内に設置された。しかし、スタッフの間では広報の重要性に関する理解と技術の不足から効果的な広報が実施されていないため、前任者は短期JOCVが作成した広報ビデオを活用し、市役所や技術専門学校でのレクチャー、現場労働者向けのワークショップ、毎年行われる展示会への出展、ニュースレター作成などの活動を通じ状況の改善を図っている。改善の効果を得るには一定期間の継続した支援が必要であることから、今回の要請が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 効果的な広報対象グループの発掘。 2. レクチャー、ワークショップ、セミナーの企画立案、実施運営。 3. 活動を通じて広報の意義や重要性、効果的な方法について同僚の意識向上を図る。 4. 新規広報活動(例:ウェブサイト、広報グッズ、イベント)の企画、実施。 注) LBT(Labour Based Technology): 機械の代わりに人的労働力を多用する道路工事技術(経費の削減と同時に雇用機会の創出を図ることができる)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、デジタルカメラ、DVD、プロジェクター、スクリーン		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教頭、インストラクター8名、スタッフ16名 同僚: インストラクター1名(50歳代) オーディオビジュアルテクニシャン1名(20歳代)	5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位)	電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 8 日

調査者名: 五味 香代子

要請番号(JL 548 - 10- A - 03)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タンザニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	23 / 1	
ア		3	/			

プログラム番号・名 5480000000009 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府地方自治省 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office Regional Administration and Local Governmnet
	2) 配属先名 (日本語) ムワンザ市役所地域開発福祉課 (英語) Mwanza City Council, Community Development and Social Welfare Department
	3) 任地 ムワンザ州ムワンザ市 首都(ダルエスサラーム)から 北西 方向 850 Km 主要都市(ムワンザ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムワンザ市はヴィクトリア湖畔に位置するタンザニア第2の都市。人口約50万人、市の年間予算は約4億5千万円となっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ムワンザ市地域開発課では、地域の青年や女性のグループやNGOに対するセミナーを実施、支援することで、彼らの生活向上と市の活性化を目指している。特に、社会から疎外されてきた障がい者や日々の生活が困難な状況にある子供たち(孤児、HIVエイズ孤児、貧困家庭児童など)のサポートを優先課題として、関連NGOとの連携強化と能力向上に取り組んでいる。同市地域開発課は、JOCVがスタッフに加わることでそれらのグループと市の連携強化や新しいアイデアの共有を期待している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. ムワンザ市のスタッフとして地域のNGOや市民グループと協力して、障がい者や困難な状況にいる子供たちの自立や保護など生活向上を支援する。 2. NGOや市民グループの活動を活性化させることを目的としてムワンザ市が実施するワークショップや支援プログラムにスタッフとして参加しながら、アイデアの提案なども行う。 3. 地域の福祉状況を把握し、取り組むべき課題に対する提案などを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 地域巡回の時には公用車を利用することが出来る。		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地域開発課 課長以下2名 (30歳代～50歳代)	5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 女性 性別理由: 配属先の希望		
	学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H a		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
--------	---



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 16 日

要請番号(JL 548 - 10 - A - 04)

調査者名: 五味 香代子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タンザニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1 22 / 4	年 月 日から
				2 23 / 1	
				3 /	

プログラム番号・名 5480000000002 プロジェクト名
 農業セクター開発支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 首都府地方自治庁 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office, Regional Administration and Local Government
	2) 配属先名 (日本語) シハ県庁農業畜産課 (英語) Shiha District Agriculture and Livestock Department
	3) 任地 シハ県サンヤジュウ 首都(ダルエスサラーム)から 北西 方向 530 Km 主要都市(シハ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シハは2年ほど前に新しく県となった地域で34の村で構成され、県としての年間予算は、約6億3千万円、農業・酪農課の予算は3千2百万円。 2010年3月より、同地域の中等学校にJOCV(理数科教師)を派遣する予定。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シハ県では穀物、バナナ、コーヒーの栽培、酪農などが盛んで、その収量拡大による収入向上を目指している。また、タンザニア全土を対象としたJICAのプロジェクト「灌漑農業技術普及支援体制強化計画」が実施しているワークショップに県職員が参加し、そこで行われたワークショップを農村の人々を対象に実施している。しかし、研修を実施するにあたり、計画や実施、その後の成果のフォローアップや評価など一連の流れの仕事の農業普及員が担うにはマネージメント力が脆弱である。その補佐をする人材が必要であり、JOCVが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 県の農業開発普及員とともに村落部の農民を対象とした研修の計画から、実施、フォローアップ、評価等を行う。 2. 村を巡回し、研修成果の導入のフォローアップを行う。 3. シハ県における農業の現状を把握しながら、農民の生活や収入向上に関してのアイデアを共有する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 巡回時の公用車		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業畜産課長 1名(博士) スタッフ3名(大学卒:園芸1名、一般農業2名)	5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 7 日

要請番号(JL 548 - 10- A - 40)

調査者名: 高島 淳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	23 / 1
			3	/	年 月 から

プログラム番号・名 5480000000009 プロジェクト名
 その他

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 産業貿易省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Trade and Marketing
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業開発機構 ムベヤ地域事務所 (英語) Small Industries Development Organization (SIDO)
	3) 任地 ムベヤ州ムベヤ 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 700 Km 主要都市(ムベヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) SIDOは中小企業振興を目的とした半官半民の機関であり、企業家や経営者に向けた技術的支援や情報・施設の提供を初め各種トレーニングコースも開催し、総合的な支援事業を行っている。1県1品運動を進めて国内製品の生産、販売を促進しようと計画している。年間予算は約2億円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) SIDOの重要な戦略の一つが農村地域における技術促進であり、全国21地域のトレーニングセンターで種々の技能研修や生産技術を教えている。SIDOムベヤ事務所では、1県1品運動の地域生産品となっている竹細工製品の品質を高め、適切な梱包技術とマーケティング方法を取り入れて、製品の国内、海外市場での販売促進を計画している。当案件の他、竹細工製品の品質向上のために同事務所は他のポストのJOCV(竹細工)も要請している。他隊員との協力を得ながら活動を実施することが期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地域特産品である竹細工製品の輸出が可能となるように、現地NGO、零細企業の活動を支援する。 2. 輸出手続き、梱包、海外市場のマーケティング方法等につき竹細工生産者と配属先のSIDO職員にアドバイスをを行う。 3. 販売促進のために竹細工製品のブランド化やフェアトレードのアプローチを活用した支援等を実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・女性2名、男性1名を含む職員が配属先に所属するが、竹細工、輸出振興、マーケティング業務は未経験	5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別	女性	性別理由: 活動対象に女性団体が含まれる
			学歴理由:
			経験理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車		P	◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性気候) 気温(15-30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 551 - 10 - A - 03)

調査者名: 飯野 徳太郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5510000000001 プロジェクト名
 HIV/エイズ及び結核対策支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務国家計画省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance and National Planning
	2) 配属先名 (日本語) NGO HIV/エイズ異文化理解促進協会(南部支部) (英語) NGO Zambia Interfaith Networking Group on HIV/AIDS (ZINGO) South
	3) 任地 リビングストン 首都(ルサカ)から 南 方向 473 Km 主要都市(リビングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域でのHIV/エイズ対策のために、文化・宗教を超えて活動する、信仰団体のための国内NGO(本部:首都ルサカ)で、孤 児・未亡人・HIV陽性者のケアサポート、行動変容プログラム、HIV予防啓発活動等を行っている。年間予算は約150,000米 ドル(2009年)、主なドナーはUSAID(米国)、世界エイズ結核マラリア基金等。郡保健局や他のNGOとも連携して活動してい る。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国において、HIV/エイズ対策を行う団体の多くは、団体あるいは支援を受ける人々(孤児、HIV陽性等)の経済的自立 を目的として、小規模ビジネスや土産物製作・販売、野菜栽培、洋服仕立など様々な分野の収入向上活動を行っている。 同団体では、HIV/エイズ対策活動の資金の多くをドナーの援助に頼っているため、自立を目指して収入向上活動の導入を 計画しており、地域や現状に即した収入向上活動の分野の特定と、その後の運営・管理を支援するJOCVの派遣が求めら れた。前任者はコミュニティーグループの女性に対し、裁縫の指導を行った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・収入向上活動を継続、拡大し、管理するため支援する ・コミュニティーにおけるエイズ対策プロジェクトを支援する 活動は、同団体が支援する複数のコミュニティーグループを対象に行うことになるため、フィールドへの巡回指導が多くなる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windows XP(2台)、プリンター(1台)、インターネット接続、マシン		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル マネージャー(30代男性)、オフィススタッフ(20代~40代5名)、 地域グループのメンバー、村の教会の司祭等	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ニヤンジャ、トンガ)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	A	N	X

複数のコミュニティーグループを巡回するため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 560 - 10- A - 01)

調査者名: 海老原 知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5600000000009 プロジェクト名 基礎教育拡充

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 就学前・初等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Nursery and Primary Education
	2)配属先名 (日本語) ダンボ視学官事務所 (英語) Center of School District of Dangbo
	3)任地 ダンボ 首都(ポルトノヴォ)から 北西 方向 8 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はダンボ市内に点在する小学校および幼稚園を管轄し、各校の人事・財政・カリキュラム管理、試験実施監督、教員の能力向上を目指した研修企画・実施等の業務を担っている。JICAは、2006年度にガーナ・国際寄生虫対策西アフリカセンタープロジェクトの域外協力として児童集団駆虫実施、無償資金協力による小学校建設により支援してきた。2009年度よりJOCV2名(栄養士・村落開発普及員)が活動を開始した。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベナンでは2005年の初等教育完全無料化政策により、初等教育就学率が大きく改善された。その結果、生徒数の急増に伴う教室の過密化、教師の質低下といった学習環境の悪化が新たな問題となっている。学校レベルでは、インフラの未整備、モチベーションの欠如、人員・予算不足により、トイレ外排泄・ゴミの散乱・手洗いの不徹底といった問題が恒常化しており、児童の健康および継続的な就学を脅かしている。2008年に開始された外部者としてのJOCVの活動は、豊富なアイデアと継続的なアプローチにより高く評価されてきた。関係者の主体的参加を一層引き出し、これらの活動を継続・充実させるため、引き続きJOCV派遣が要請された。		
	2)期待される具体的業務内容 1 管轄地域内小学校の現状把握と、校長・教員などの関係者との協力関係の構築及び強化 2 校内衛生環境向上に対する学校側の主体的な参加・やる気を引き出せるような活動アイデアの提供(例・紙芝居や写真パネルなどの視聴覚教材作成、校長や教師を対象とした研修会・意見交換会・他校視察旅行などの企画・運営、コンクールの企画・運営、歌や踊りを通じた意識付け、体験学習など隊員の特技・経験・知見を活かした活動アイデアが求められる) 3 既存の保健委員会の枠組みを利用し、児童を主体とした保健衛生活動の実施支援		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官(男性1名、50代) 指導対象者:校長先生(男女、20代から50代、実践に至らないが学校保健に対する意識は高い)	5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 管轄地域内に点在する小学校への巡回指導が必要であるため。			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----	--



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 22 日

要請番号(JL 563 - 10 - A - 04)

調査者名: 樋渡 優子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1 22 / 3	2 22 / 4

プログラム番号・名 PHCプログラム
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国土行政・地方分権省 (受入機関名)(英語) Minister of land administration and decentralization
	2) 配属先名 (日本語) ファダ・ングルマ市役所 (英語) FadaN'Gourma Town hall
	3) 任地 グルマ県ファダ・ングルマ市 首都(ワガドゥグ)から 東 方向 220 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同市役所は人口約13万人を抱える地方都市自治体である。地方分権への取組みのためスイス等の支援を受けインフラ整備・公衆衛生の技術支援事務所を設置し、コミュニティ開発に力を入れている。市役所予算約4千万円のうち2%がゴミ回収等の支出に当てられた(2006年)。市役所は、同事務所を通して公衆衛生維持管理における能力強化を期待している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、上記事務所や保健省地方局の公衆衛生担当と協働し、市内3つの小学校で紙芝居等を用いた衛生教育や市内飲食店における公衆衛生検査に取り組んでいる。現在、同市役所は、ゴミ回収システムや公共トイレ整備等市内の公衆衛生改善に着手しているが、市民の行動変容は長い目で見る必要があることを認識しており、引き続き協力が求められている。本隊員は、上記事務所に所属し、教育機関等の関係者を巻き込んだ活動を展開させながら、市役所に情報提供や運営面における提案などフィードバックする役割を担う。
	2) 期待される具体的業務内容 ・小学校での①トイレ使用と清掃②手洗いの推奨③ごみポイ捨て防止等の衛生教育を普及させる。 (具体的には、①活動校を増やし②教師とともに授業を実施し③衛生教育が定期的に授業に取り入れられるように校長や教育委員会に働きかける④また、教材作成を支援する) ・飲食店・路上食品販売員または消費者に対する衛生啓発活動の実施を支援する(衛生コンクール・食品衛生検査の実施支援) ・市民、または学校レベルにおける公衆衛生活動促進のためのイベント立案・実施支援をし、市役所へフィードバックする。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市役所事務局長 1名 技術支援事務所 局長・公衆衛生担当者 各1名	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 生活に必要			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(スーダン・サヘル) 気温(15-45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 569 - 10- A - 01)

調査者名:長谷川 修

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
カメルーン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	23 / 1	
			3	/		

プログラム番号・名 5690000000002 プロジェクト名 農漁村コミュニティ開発支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 畜産・漁業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Livestock, Fisheries and Animal Industries

2) 配属先名 (日本語) オセアン県事務所
 (英語) Divisional Delegation of Ocean

3) 任地 南部州オセアン県クリビ市
 首都(ヤウンデ)から 南西 方向 295 Km
 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 オセアン県における畜産・水産業に関する監督・指導・各種調査を実施しており、水産においては漁業振興を目的に漁民の組織化、技術的支援、漁業統計の収集を実施。無償資金協力により2006年に零細漁業センターを建設し、2006年10月より同センターへのボランティア(初代が漁業協同組合、前任にあたる2代目が村落開発普及員)、2007年に短期専門家(水産開発、運営管理技術)を派遣。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 零細漁業センターの事業(鮮魚の水揚げ施設の提供、水産物販売スペースの提供、製米販売など)を運営面でサポートするとともに、クリビにおける零細漁業の振興、水産物販売の活性化、人材の育成を行うことが期待されている。また、継続的な漁獲統計を行っていない状況であることから、資源管理を推進する上で統計資料の収集が重要視されており、漁業統計データの収集・管理及び配属先やセンタースタッフに対してその啓発活動を実施する。

2) 期待される具体的業務内容
 県事務所またはセンターのスタッフとともに主に以下の活動を行う。
 1. 零細漁業センターの適正な運営のために管理システムの構築を行う。
 2. 地域の漁獲統計データの収集・管理及びスタッフに対してその啓発活動を行う。
 3. 漁獲物の鮮度・品質改善を行うべく保存や取扱方法に関する助言を行う。
 4. 零細漁民や水産物の加工&販売を生業とするグループに対して生活改善を目的とした活動を実施するとともに、グループの組織化・強化を行い、現金収入向上にむけたアイデア提供及び助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長、水産・養殖技師 零細漁業センター長、センター次長	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 男性 性別理由: 慣習で女性の意見が受け容れられない為
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(18~35 ℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 2 月 7 日

要請番号(JL 633 - 10- A- 23)

調査者名: 岩城 義之

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ニ ジ ェ ー ル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 6330000000002 プロジェクト名 総合農村開発支援

1) 受入省庁名(日本語) 環境・砂漠化対策省
 (受入機関名)(英語) Ministry of the Environment and the Struggle against Desertification

2) 配属先名 (日本語) サイ県環境局・トロディ支局
 (英語) The Post of Environment of Torodi, The Direction of the Environment of Say

3) 任地 ティラベリ州サイ県トロディ市
 首都(ニアメ)から 南西 方向 60 Km
 主要都市(トロディ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 本要請の出された環境・砂漠化対策省土壌改善・植林・堆砂対策局が担う事業内容は以下の通りである。
 1.土壌劣化サイトを特定し、修復に関する計画策定、具体的事業実施及び追跡調査を行う。
 2.栄養改善や収入向上に資する有用樹の普及、植林推進及び良質な種子の選別・保存方法の技術の改善を図る。
 3.現場での事業従事者への能力向上、地域住民への助言を行うと共に、関連プロジェクトとの連携強化を図る。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 政府主導のプログラムやドナーによる大型プロジェクトの支援を受け、環境局では土壌整備や堆砂防止に係る土壌改善事業や砂丘固定、広域植林を大々的に展開しているものの、コミュニティレベルの現場に根付いたサービス体制は未だ脆弱である。そこでニジェールにおける有用樹「サヘルのリんご」(Jujubierの改良種)をきっかけに、その栄養改善や現金収入に資する有用性・潜在性を配属先・住民と共有し、コミュニティ植林の導入を図り、現場住民の生活改善に寄与する活動契機としてボランティアの要請に至った。また、対象住民への森林資源や環境保全に関する啓発、アラビアゴムの良質な苗木生産に係る技術講習会の提供も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 県環境局との協働のもと、以下の業務が期待されている。
 1.村落部におけるコミュニティ植林推進のきっかけとして「サヘルのリんご」を紹介し、その普及を試みる。
 2.「サヘルのリんご」をはじめとする有用樹の植林推進を通じた住民の栄養改善・現金収入向上の助言を行う。
 3.苗木生産者への優良種子の選定、採種、保存法の改善に関する研修を開催し、良質の苗木生産を支援する。
 4.上記活動を通じ、対象住民に対する森林資源の有効活用と環境保全に関する啓発を行う。なお、「サヘルのリんご」の接木、優良種子選定・採種・保存についての技術研修は現地にて受講可能である。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 なし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・局長(男性) ・森林官 数名	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ザルマ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経歴理由:
 ・小型自動二輪以上 理由: 村落部での巡回指導が期待されているため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 村落部での巡回指導が期待されているため。			×

* 研修等(H 障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サヘル) 気温(15~45℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

調査者名: 吉永 由美

要請番号(JL 636 - 10- A - 05)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 経済インフラ・ビジネス環境整備プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government					
	2)配属先名 (日本語) ブイシュラセクター事務所 (英語) Sector of Bwishyura					
	3)任地 西部県カロンギ郡ブイシュラ 首都(キガリ)から 西 方向 160 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同セクターは、旧行政地区キブエ内にある。ジェノサイド以前は、開発から取り残されており、現在は行政等の力も入り、インフラ整備も行われ、地域住民の生活向上に向けて前進しつつあるが、他地域に比べ今だ開発途上と言える。同セクターの年間予算は、約4,500USD.					
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ジェノサイド時の被害者が多く出た地域でもあり、その痛手を背負いながら、多くの人が生活している。痛手を負った人々は、少しでも生活の改善を行おうと、抱える問題別にアソシエーションを立ち上げており、活動の成果を出しているアソシエーションも存在するが、成功例は少ない。彼らはやる気はあるもののその運営方法等を知らず、その指南役となってくれる隊員の要請があった。刺繍、籠編み、毛糸の編み物、農業、家畜飼育などを主な収入活動とする地域アソシエーションへの技術の向上やアイデア提供が必要とされている。					
	2)期待される具体的業務内容 1.各アソシエーションの訪問、および活動実態、問題点の把握と改善策提案、セミナーの開催など。 2.同セクター職員への業務改善提案。 3.同セクターが行っているマイクロクレジット運営への助言。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所					
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 社会活動担当1名(女性、29才) 地域住民アソシエーションメンバー男女多数		5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				x		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 636 - 10 - A - 06)

調査者名: MBOW 由紀子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名: 経済インフラ・ビジネス環境整備プログラム
 プロジェクト名:

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) カランガジセクター事務所 (英語) Sector of Karangazi
	3) 任地 東部県ニヤガタレ郡カランガジ 首都(キガリ)から 北東 方向 110 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 東部県ニヤガタレ郡は、内戦後に家畜を主たる収入源としていたウガンダやタンザニアからの帰還民が多く定住した地域であるため、内戦前より開発から取り残されており、現在は行政の力も入りインフラ整備も行われ、地域住民の生活向上に向けて前進しつつあるが、他地域に比べ今だ開発途上と言える。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員の活動場所となる地域は、国立公園の土地を内戦後に帰還民のために切り開いた土地で、インフラ、産業、コミュニティとも未発達である。収入向上のためにいくつかの共同組合が作られており、また、国の強い推奨もあり、更なる収入向上のためボランティアによるアイデア提供や顧客開拓などが求められている。しかしながら、酪農を行う家計が多く家の間の距離が遠いこと、共同で利益を上げる経験がないことなどから、現状は共同組合の活動は低調である。同セクター内にある協同組合は、農業・酪農、手工芸、ニットなどがあるが、基本的には大半の住民が農業と酪農で生活を立てており、その生活を前提とした収入向上の提案が望まれる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.各コーペラティブの訪問、および活動実態、問題点の把握や改善策提案、情報の提供 2.農業・酪農家計の生活改善提案 3.セクター事務所職員のパソコン活用サポート		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 社会「福祉」担当 1名(35歳) 地域住民コーペラティブメンバー男女多数	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 636 - 10- A - 07)	調査者名: MBOW 由紀子
-----------------------------	----------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Rural Community Development			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 経済インフラ・ビジネス環境整備プログラム	プロジェクト名
-----------------------------------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) キレヘ郡庁 (英語) District of Kirehe
	3) 任地 東部県キレヘ郡キレヘ 首都(キガリ)から 中心 方向 150 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キレヘ郡の人口は約23万人、東部県の最南端に位置する。郡庁には教育・人材・保健・インフラなど8つの課で構成されており、住民の生活全般に対する各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わるインフラ課では、給水施設の管理、保健課では、水衛生に係る保健衛生活動、住環境整備など多岐にわたる活動を実施している。郡庁の2009年度年間予算は約8,728,000米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡では、無償資金協力にて給水施設が建設され、2007年よりJICA技術協力プロジェクト「水・衛生改善計画プロジェクト」が実施されている。同プロジェクトでは、地域の給水事業運営維持管理体制能力強化と衛生に関わる啓発活動の実施体制の整備を行っている。郡庁のインフラ担当者は、給水施設管理担当の協同組合や保健センターの住民代表者と協力し、住民に対する施設の使用方法や衛生啓発活動を実施している。しかし知識や人材不足が問題で効果的な活動が展開されていない。現在この問題を解決すべく技プロで各種指導マニュアルを作成しているが、これらを現場に浸透させ、効果的なものとすべく今回のボランティア要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 住民に対する衛生教育を担当している保健センタースタッフ及び住民代表者と共に、 ①セクター事務所や学校、その他人が集まる公共施設において、水衛生に関わる啓発活動を計画・運営・実施する。 ②集落を巡回し、水衛生及び給水施設の利用法に関する啓発活動を実施する。 2. 啓発活動担当者の能力向上を目指したセミナーの企画・実施。 3. 給水施設管理担当の協同組合に対し、施設の維持管理に関し、助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアルなど		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:インフラ担当者(40代男性),保健担当(30代男性)その他啓発活動従事者	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 636 - 10- A- 17)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目 (コード)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名: 経済基盤整備・ビジネス振興プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ルリンド郡庁 (英語) District of Rulindo
	3) 任地 北部県ルリンド郡 首都(キガリ)から 北 方向 50 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同郡庁は、ゴリラの生息地として知られるルヘンゲリ向かう国道沿いに位置し、観光客の往来が多い。大農園と加工品の即売所も存在し、他地域に比べ栄えている地域と言える。しかしながら地域住民はその恩恵から取り残されており、女性を中心に多くのアソシエーションが設立され、同郡庁下で活動を行っている。年間予算は、約10,000USD。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年地域のアソシエーションがマイクロクレジット制度を開始し、返済率も高く運営は順調に見えたが、マイクロクレジットへの理解や利用方法の普及が遅れており、一部の利用者にとっては、利子の安い借金に止まっている。同郡庁としては、マイクロクレジットを広く普及し、地域の活性化に繋げたい。地域アソシエーションへの技術の向上やアイデア提供ができる隊員の要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各アソシエーションの訪問、および活動実態、問題点の把握と改善策提案。 2. セミナーの開催。 3. 同郡庁職員への業務改善提案。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所(郡庁内)		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 社会活動担当1名(女性、40才代) 地域住民アソシエーションメンバー男女多数	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 即戦力とするため
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 17 日

要請番号(JL 012 - 10- A- 01)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィリ ピン	職種 食品加工 (コード 1601)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Processing			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ーボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2)配属先名 (日本語) 貿易産業省カピス州事務所 (英語) Department of Trade and Industry, Capiz Provincial Office
	3)任地 カピス州ロハス市 首都(マニラ)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ロハス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同事務所ではカピス州内の産業育成及び振興をめざして、農水産協同組合や農水産業従事者、農水産物生産中小企業、農水産物加工工場等に対し、起業の支援・中小企業育成・製品開発支援・各種免許登録・食品加工衛生指導・一村一品運動推進等を行っている。2008年の同事務所事業予算は約1万ドル(人件費は含まない)。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同事務所では2代の隊員(水産物加工、食品加工)が、クライアントである農水産物加工組合や工場に対して加工過程の衛生改善指導や物産展への製品展示支援等のマーケティングについて技術指導を行ってきた。加工過程の衛生改善については輸出可能レベルまで到達するために継続した支援が必要なこと、マーケティングについては自治体等を巻き込み製品を地元の産物として広く周知する活動が必要なこと等のため、隊員からのさらなる協力が求められている。同州で生産されている農水産物加工品は以下の通り:パン、ケーキ、水産物加工品(イワシ缶詰、瓶詰、干物)、野菜ピクルス、ドライフルーツ(バナナチップ)、ジンジャーティー、ワイン等。		
	2)期待される具体的業務内容 配属先同僚と農水産組合や加工場等を巡回し以下の活動を行う。 1.クライアントがフィリピン製造管理基準(Good Manufacturing Practices)、総合品質管理(Total Quality Management)、国際基準HACCPに準じ、衛生的に適切な方法・設備で食品加工を行うよう指導しフィリピンにおける食品の製造免許(LTO.License to Operate)取得を支援する。 2.州の農水産物加工の振興をめざし、自治体、NGO等にネットワーク構築を行う。 3.マーケティングとして、販売促進・販路獲得のために貿易産業省が行うトレードフェアへクライアントが参加するための出店アドバイス、商品パッケージや展示レアウト指導、バイヤーとの商談支援を行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、ファックス等の事務機器、インターネットアクセス		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 貿易産業省事務所長(女性50代) 農水産物加工分野担当職員(女性40代) その他職員14名(女性12名、男性2名)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (イロコ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 事務所職員が大卒のため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 食品加工に係る衛生管理指導を行う
	・小型自動二輪以上	理由: クライアントを巡回指導するため
		理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車				×
数箇所のクライアントを巡回指導する必要があり単車が必要				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)				
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概 況	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号(JL 066 - 10 - A - 14)

調査者名: 児島盛之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリ ラン カ	職種 食品加工 (コード 1601)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 食品加工			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Processing			2	22 / 4	
指導科目(英) Food Processing	3	23 / 1				
プログラム番号・名 0660000000004		プロジェクト名				
農漁村・地方開発プログラム						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agricultural Development and Agrarian Services
	2) 配属先名 (日本語) 農産物加工技術研究所 (英語) Institute of Post Harvest Technologies
	3) 任地 アヌラダプラ 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 北 方向 200 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1976年にスリランカ政府によって、FAO(国連食糧農業機関)とUNDP(国連開発計画)の援助を受けて設立された収穫農産物の加工技術の研究と研修を行う施設である。農産物の加工技術を研究開発し、農民に普及指導して、農村社会の発展に寄与することが基本理念にある。年間予算は約4500万ルピー(4000万円)であり、別に必要に応じて支給される特別会計がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) スリランカでは収穫される穀類の15%・青果類の30%が売れ残ったり、保存状態が悪く廃棄処分されている。これを無駄にしないためには保存食品作りや付加価値を高めるための食品加工技術が欠かせない。特にこの国では米をほぼ100%自給できるほど生産しているが、輸入穀類(小麦等)によって米の消費量が落ち、無駄になる量が増えている。また豊富に収穫される果物類も保存方法が悪く、青果のまま廃棄されるものが多いため、有効利用するための技術開発を特に重視して研究・研修を行っている。しかし、スタッフの技術には限界があり、さらにレベルアップするために新しい技術情報とアイデアを必要としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・野菜、果物その他農産物の乾燥製品、ジャム、ジュース、瓶詰めの作り方等、長期保存製品の製造方法を指導する。 ・食品衛生の指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 図書室、料理研修室、製粉機械研修室、脱穀精米機研修室、生化学検査室、農機具開発室、施設教材機械整備工場、その他穀類乾燥機(簡易普及型木燃料式、電気式等)		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官=研究員 30人、技術普及員8人(計38人、25~50歳)。サポートスタッフ150人(臨時も含む)。農民、農産物業者、小売商、食品加工業者、製粉業者等も指導対象。	5) 業務使用言語 ◎ シンハラ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: 応用力が必要であるため 理由: 食品衛生についての指導を行うため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(26~33℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
----------	---

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

要請番号(JL 306 - 10- A - 17)

調査者名: 佐藤 やよい

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 食品加工 (コード 1601)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Processing			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 プロジェクト名 アチャカチ地域振興計画
 先住民貧困層を中心とした生計維持

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カトリック大学 (受入機関名)(英語) Catholic University
	2) 配属先名 (日本語) バタジャ分校 (英語) Batallas school
	3) 任地 ラ・パス県バタジャ市 首都(ラ・パス市)から 北西 方向 80 Km . 主要都市(ラパス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、ラパス市にキャンパスを有する有名私立カトリック大学の分校であり、主として農業を専門とした実践的な授業を主に行っている。敷地内には、人工授精施設、野菜農園(ビニールハウス)、食品加工施設、寄宿舎等が完備されているほか、複数国からの援助を受けており、日本政府の草の根・人間の安全保障無償資金を活用して建築された人工授精施設も有している。年間予算は約95千米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は、2008年に終了した、生産性の向上による農民の生活水準改善を目的とした技術協力プロジェクトのカウンターパート機関であり、地域社会の農牧業技術の向上のために地域の農業技術センターとして積極的な貢献を果たしていることが期待されているが、現行の教職員のみでは、技術的に限界がある。現在、同校の食品加工分野では乳製品(チーズ、ヨーグルト等)や肉製品(ハム、ベーコン等)、菓子類の加工を手がけているが、特に乳製品と肉製品の加工技術の向上が必要とされているところ、当該分野の豊富な知識と経験を有したボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ■ 大学敷地内の食品加工施設や研究所において、教員や学生に対する実地指導、助言 ■ 上述の技術協力プロジェクトの協力対象地域の農民に対する食品加工技術の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研究所内の業務に必要な機材一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: 配属先スタッフ(技師、助手)及び学生	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別 男性	性別理由: 男性職員と同居の可能性があるのでため
		学歴理由:
		経験理由:
	・食品加工の実務経験	理由: 業務遂行上必要である
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(高地) 気温(-5~20℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 636 - 10- A- 12)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 食品加工 (コード 1601)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Processing			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名: 経済基盤整備・ビジネス振興プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) 東部県ンゴマ郡庁
 (英語) East Province, District Office of Ngoma

3) 任地 東部県ンゴマ郡キブンゴ
 首都(キガリ)から 南東 方向 100 Km
 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 2006年の地方分権化によって、同国の行政は4県及びキガリ市、30郡体制へと再編された。東部県ンゴマ郡は、14セクターを管轄するタンザニア国境近くの行政機関である。人口は約27万人、年間予算は約8,000千米ドルで、教育・保健・グッドガバナンス・経済開発・インフラ・財政の6部門に分かれている。同地域を対象に日本は無償資金協力「地方給水」及び技術協力プロジェクト「水・衛生改善」等を実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同郡には、湖沼、河川等豊富な水資源や多くの湿地が存在し、気候は温暖で降雨量は年間1,100mm、バナナ、パイナップル、コメ、ソルガム、メイズ、キャッサバ、トマト、インゲン、キャベツ、コーヒーなど作物栽培の他、養蜂や畜産等も盛んである。住民の90%は農業従事者であり、多くの協同組合が農業に依存した活動を実施している。現在、52の協同組合が郡庁に登録されている。そこで、同郡にある既存の協同組合(バナナワイン、ジャム、穀物ビール、果物ジュース等)を対象とした食品加工技術の向上が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 郡庁の協同組合担当技官と共に住民組織を訪問し、農業生産物の加工技術について技術的指導を行う。
 主な住民組織として、COTRAFRUKIの果物ジュースやジャム生産、COPERVIVANのバナナワインなどがある。
 ・既存の住民組織の活動を支援(食品加工品についての製造方法の改善と提案、新規加工品の提案、販売方法等を提案する)
 ・他の協同組合への活動改善と提案(バナナ以外の農作物は、上述のとおり)
 2. 配属先は住民への行政サービス機関であるので、上記活動を足がかりに地域活性化に寄与する活動を提案する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 オフィス

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 社会活動担当、農業技官(40代男性)、協同組合担当、秘書各1名、

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 高等専門学校卒 農学 学歴理由:
 ・経歴 実務経歴 2年以上 経歴理由: 実践での食品加工経験を要する
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 12 日

要請番号(JL 115 - 10- A - 07)

調査者名: 木村 忠

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネシア	職種 農畜産物加工 (コード 1602)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目 農産物加工			2	22 / 4
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing 指導科目(英) Agricultural Products Processing			3	23 / 1
					年 月 日 から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) ポンペイ州政府
 (受入機関名)(英語) Pohnpei State Government

2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学(ポンペイ校) ランドグラントプログラム 共同研究・普及
 (英語) Land Grant Program (CRE), College of Micronesia-FSM (Pohnpei Campus)

3) 任地 ポンペイ州コロニア
 首都(_____)から 北東 方向 10 Km
 主要都市(_____)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ランドグラントプログラムは、ミクロネシア短期大学にアメリカ政府の援助によって併設された農畜産・水産・食料栄養分野の技術開発機関で、技術の普及・研究・教育プログラムを実施している。年間総予算は、約1,07万ドル(日本円約1億円)。同プログラムのポンペイ校内の農業改良普及部門では、島嶼国に適した新規農作物の紹介や栽培・利用方法の提案などを実施している。年間予算は約31万7千ドル(約3千万円)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ミクロネシアでは食品の多くを輸入に頼っている一方、熱帯性地場農産物が有効活用されていない。このため、地場農産物の新たな保存・加工方法を見出せば、国内の地場農産物消費の拡大と食品輸入の削減を、海外に対しては商品化して輸出することによる外貨の獲得が期待できる。前任者(2007年1月から2009年1月まで活動)は、国内向けとしてパパイヤやマンゴーの加工・保存法(ジャムの瓶詰め等)を農村巡回やワークショップで提案したり、ミクロネシア振興協会(NGO)の協力の下、輸出を目指したパンの実の酒造化や粉末化の定着に取り組んだ。なお、同配属先へは水産物加工シニア海外ボランティアが2010年1月に赴任した。

2) 期待される具体的業務内容
 1.地場農産物(パパイヤ、マンゴー、パンの実等)の安全な加工・保存方法開発
 2.ミクロネシア4州の農業改良普及部門に対する、農産物加工・保存法の指導補助
 3.ポンペイ州内での村落巡回による農産物加工・保存法の指導
 他に可能であれば、
 4.加工農産物のパッケージ・ラベリング開発による海外向け商品化
 5.国内外の業者とのコンタクトによる商品プロモーション

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン(Windows Office XP)、プリンター等事務機器、実験用キッチン。2010年1月に水産物加工シニアボランティアが着任し、その他必要な機材の購入を検討している。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員 5名 30-50代男性 栄養指導員 2名 20-50代女性	5) 業務使用言語 ● 英語 (_____) ○ (_____)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: _____) □ (レベル: _____)
--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴 大卒 農学	学歴理由: 農産物加工に関する知識が必要のため
経験 実務経験 2年以上	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯海洋性気候) 気温(_____) 30℃位 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(JL 006 - 10- A- 05)

調査者名: 伊佐治 直樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 水産物加工 (コード 1604)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Aquatic Products Processing 指導科目(英)			2	22 / 4	
	3	23 / 1				

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 海洋水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Maritime Affairs and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) ポネ水産高校 (英語) Bone Fisheries High School
	3) 任地 南スラウェシ州ポネ県 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年に設立された国立の水産高校で、漁業技術、養殖、水産物加工の3コースがあり、約300名の生徒及び40名の教員が在籍している。卒業生60%が水産会社等へ就職、40%が大学へ進学している。また、同校を含めた地元地域において、JICA草の根技術協力事業(「南スラウェシ州の持続的沿岸漁業のための定置網による漁村コミュニティ振興」)が実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では実習等で水揚げされた魚(サワラ、カマス、アジ、ミルクフィッシュ等)を、水産物加工科の生徒が加工し、ポネ市内のレストランや提携販売店に卸している。加工方法はすり身、練り物、燻製、フィッシュボール、フィッシュナゲット等で、1年生から3年生約90名(1学年約30名)を6名の教員が指導している。加工用漁獲量は平均すると100Kg/週で、水産物加工実習は3回/週で行う。教員人は基本的な加工技術は有するが、質の向上を目指しており、JOCVの派遣要請となった。また、同校は、隣接する漁村住民にも定期的に加工技術の指導を行っており、そこでの協力も求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 教員と共に以下の活動を行う。 ①1年生から3年生を対象とする水産物加工実習の協力。 ②隣接する漁村住民を対象とする水産物加工技術の協力。 ③同僚教員に対する、技術の質的向上に関する提案及び新技術の紹介を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷凍庫、ミキサー、ミンチ機、スライサー、燻煙装置等、基本的な機材は揃っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水産物加工科教員:6名(男性4名、女性2名)大卒、28~35歳	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経歴理由: 実践的技術が必要であるため。 理由: 実践的技術が必要であるため。 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV ESV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 027 - 10- A - 04)	調査者名: 岩崎弥生
-----------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 1701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 森林経営	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Forestry 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 0270000000031 プロジェクト名
 メンデルタ地域開発プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) カマウ省人民委員会
 (受入機関名)(英語) People Committee of Ca Mau province

2) 配属先名 (日本語) 農業農村開発局
 (英語) Department of Agriculture and Riral Development of Ca Mau province

3) 任地 カマウ省カマウ市
 首都(ハノイ)から 南 方向 2000 Km
 主要都市(ホーチミン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 主な事業内容は、次のようなものである。
 ①農業・水産業における生産指導 ②植林・森林管理 ③灌漑施設工事 ④住民の住宅地区再編成 ⑤農村開発
 年間予算は、約22万USD。外国からの援助は、JICAからのみ。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 カマウ省ウミンハ地区で2002年に発生した森林火災は約6,000ヘクタールの森林を焼失し、人々の生活・生計に大きなダメージを与えた。同地区は農業に不適な酸性硫酸塩土壌が広く分布しており、メラルーカが限られた産物の1つとなっている。JICAは2004年から3年間にわたる「森林火災跡地復旧計画」等を通じて支援を行ってきたが、メラルーカ材は安値で販売され住民の所得は依然低く、より付加価値の高い分野への需要拡大を行う必要がある一方で、こうした需要に対応した森林経営・施業技術の確立されていない。所得向上を目的とした適切な森林経営、森林管理を行っていくために、ボランティア派遣への協力要請があげられた。

2) 期待される具体的業務内容
 農業農村開発省に派遣されている地域開発アドバイザー(専門家)と協力しながら、以下の活動を行う。
 ①メラルーカ材の森林経営・施業技術にかかる支援・・・メラルーカの試験林を設定し、定期的に成長量を調査・分析する。これは、より付加価値の高い集成材や合板向け中径材生産のため、森林経営・施業技術体系の確立を目指すものである。
 ②ベトナムで唯一メラルーカ材の加工を行っているウミンハ森林公社(木材加工場合)に対して、メラルーカ材の資源活用、需要拡大等含んだ森林経営にかかる助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、プリンター、デジタルカメラ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 森林検査分野従業者 35名 林業分野従業者 13名 農村関係従業者15名	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> ベトナム語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 ・学歴 大卒 農学 学歴理由: 配属先のスタッフとして必須
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 活動上必須
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輜 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯気候) 気温(25~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 124 - 10 - A - 10)		調査者名: 山本 昭夫			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
パプア ニューギ ニア	職種 養殖 (コード 1803) 指導科目 職種(英) Fish Culture 指導科目(英)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
				1 22 / 3	年 月 から
				2 22 / 4	
				3 23 / 1	
プログラム番号・名 食料自給改善プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ウェスタン州政府 (受入機関名)(英語) Western Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) 水産海洋資源局 (英語) Division of Fisheries and Marine Resources				
	3) 任地 ウェスタン州タブビル 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 800 Km 主要都市(タビル市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウェスタン州北部の北フライ地区における水産業の普及と発展を主な業務としており、年間予算は50万キナ(約2000万円)。タブビルには当国の輸出総額の20%を占めるOK Tedi鉱山会社(政府資本比率30%)があり、同社から様々な支援を受けている。2008年10月からは、シニア海外ボランティア(養殖)を継続して派遣中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地タブビルは鉱山会社の影響が強い街で、上下水道、電気、道路、住居、医療など多くのインフラが同社の支援によって成り立っている。しかし、鉱山は2013年に閉鎖される予定で、州政府、地域住民、鉱山会社は閉山後の地域社会・経済に与える影響に大きな危機感を抱いている。閉山後の持続可能な発展のため、州政府と鉱山会社は協力して様々なプロジェクトを行っている。そのひとつとして、住民のタンパク源確保を目的とするコイ・ティラピア・ニジマス等の淡水養殖普及が進められている。前任者は、養殖農家や学校を巡回し、啓発活動や技術指導を行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 養殖農家や学校等を巡回し、養殖技術の啓発・普及活動や技術的助言を行う。 2. 研修会等を開催し養殖技術の普及を図る。 3. 養殖生産の需要増大により住民の栄養改善や収入機会の向上を図る。 4. 状況に応じて道路未整備の山間奥地への巡回指導なども行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、FAX、コピー機など。鉱山会社の施設も利用可能で、奥地への巡回には同社のヘリコプターなどを利用する場合もある。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先の水産担当スタッフは3名で、水産分野の学位や実務経験がある。指導対象者は、10-50代の養殖に興味がある村人で、経験や知識はあまりない。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジネ)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・性別 男性 性別理由: 安全対策上				
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 養殖の実践的技術が必要のため				
	経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車					×
巡回活動が期待されているため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(熱帯高原性) 気温(20-30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV EJV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

調査者名: 高木 哲也

要請番号(JL 139 - 10- A - 10)			
国名	職種 / 指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
サモア	職種 養殖	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望時期
	指導科目 養殖		JOCV/SV
	職種(英) Fish Culture		日系/短期等
	指導科目(英) Fish Culture		年 月 から
プログラム番号・名 1390000000006		プロジェクト名	
産業強化改善			
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Fisheries		
	2) 配属先名 (日本語) 水産局養殖課 (英語) Fisheries Division, Aquaculture Section		
	3) 任地 アピヤ市中心地 首都(アピヤ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(アピヤ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国では多くの住民が第1次産業にて生計を立てている。政府としても食料安全保障、地域住民の所得向上を目的とした農水産分野の発展に力を入れている。配属先である農水産省水産局は、現在地域住民に対する養殖普及に力を入れている。2009年度の水産局の予算は約6千万円。過去に協力隊員の派遣、無償資金協力により魚市場の建設が行われた。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先である水産局養殖課では、現在地域住民に対して淡水養殖(ティラピア)の普及・振興に取り組んでいる。配属先のスタッフは水産分野の大学を卒業して知識はあるが、実務経験に乏しいのが現状である。また、今後はティラピア以外の養殖、現地で入手可能な飼料生産にも取り組む予定である。このためJICAボランティアによる、スタッフに対する技術面での助言・指導、また彼等と協力しての、淡水養殖普及プロジェクトの実施、他の普及可能な他の養殖魚の可能性調査が必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚スタッフと協力して、 1. ティラピア以外の魚種(あるいは魚分類)の養殖の可能性についての計画・調査 2. 淡水養殖普及プロジェクト(現在ティラピア)の実施について助言・協力 3. 養殖普及に向けた現地で入手可能な飼料について調査する。 4. ティラピアや他の養殖魚普及についての技術を配属先スタッフ及び養殖農家に指導する。必要に応じて同僚と協力してワ技術研修会を開催する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先内事務所に執務室を準備。事務所内共有コンピュータ等の事務機器。配属先ラボラトリー。飼料製造機(ペレット製造)。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚スタッフ4名(男性3、女性1名、水産普及員、20~30代) 養殖農家(ウボル島15軒、サバイ島10軒)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 水産学系の専門知識が必要		
	経験 実務経験 経験理由: 実践的な技術が必要であるから		
理由:			
理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 地域への巡回指導には配属先が運転手付き車両を準備する			◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(JL 324 - 10 - A - 16)	調査者名: 森田 音佳
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 養殖 (コード 1803)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			3	23 / 1
					年 月 日 から

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

1)受入省庁名(日本語) フラム市役所
 (受入機関名)(英語) City Hall of Fram

2)配属先名 (日本語) フラム市役所
 (英語) City Hall of Fram

3)任地 イタプア県フラム市
 首都(アスンシオン)から 南東 方向 400 Km
 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 フラム市役所は税金収入およびタイプダムのロイヤリティを財源として、市民への公共サービス全般を提供しており、市民の福祉増進、社会開発事業に貢献する事業を行っている。年間予算は約57万米ドル、市の人口は約6,200名、面積は320km²であり、大豆と小麦、ヒマワリ、柑橘類の生産が主産業となっている。現在、JOCV2名(養殖、獣医・衛生)が活動中。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 フラム市では2004年5月より、市民の要請により養殖プロジェクトが開始され、約70の養殖池が市の支援により設置されている。2008年8月より養殖隊員が、小農への巡回指導や養殖技術講習会の開催、農業学校での養殖の授業等の活動を行っているほか、2009年3月より農業学校内に種苗生産用池設置プロジェクトが開始され、カルバ(鯉の一種)とティフピアの種苗生産を開始しているが、現地技術者が未だ育っていない状況である。一方、2009年6月よりJICA「養殖産業強化プロジェクト」が開始され、フラム市もその対象市でプロジェクトの中心的な役割を担うこととなっていることから、継続した支援が必要とされている。

2)期待される具体的業務内容
 1. 農業学校内の種苗生産池の運営管理、および種苗生産を行い、安価な稚魚を小農に販売・普及させる。
 2. 農業学校の生徒を対象とした養殖技術の実習での指導、および理論についての授業を行う。
 3. JICA技術協力プロジェクトと連携し、現場の技術者として、プロジェクトより依頼された職務を遂行する。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 種苗生産用養殖池

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長 50歳代 女性 農業技術員 20歳代 男性 一般職員 9名 指導対象 小農家約100家族 10~50歳代 男性が主 農業学校 教員および学生	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 指導対象がほとんど男性であるため
 学歴理由:

・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 稚魚生産指導のできるレベルが必要
 理由:

・自動小型二輪以上 理由: 農家巡回に必須であるため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車 農家巡回に必須であるため。		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

要請番号(JL 324 - 10- A - 24)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 養殖	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名
 小農自立化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カンブレタ市役所 (受入機関名)(英語) City Hall of Cambyreta
	2) 配属先名 (日本語) カンブレタ市役所 (英語) City Hall of Cambyreta
	3) 任地 イタプア県カンブレタ市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 385 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カンブレタ市役所は市民からの税収およびイタイブーダム等のロイヤリティを財源として、道路整備、公衆衛生へのサポート、校舎建設、小農支援等、市民に対する公共事業を行っている。年間予算は約100万米ドル。現在、アルゼンチンFOARから、養殖プロジェクトへの技術支援を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アルゼンチン第三国専門家によるJICA技術協力プロジェクト「養殖産業強化プロジェクト」が2009年6月より3年間実施され、カンブレタ市役所はその支援対象市として選抜されている。これまでに同市では、別途アルゼンチンからの技術支援を受けて養殖プロジェクト(魚種はCarpa:鯉の一種)に取り組んでおり、市内の養殖組合員は60名を数える。このプロジェクトは2010年4月まで続き、平行してJICAプロジェクトでティラピア養殖を導入する。プロジェクトにはカンブレタ周辺の市も参加しており、地域内に稚魚生産の基地をつくるのが急務となっており、これらの技術指導ができる人材の派遣が望まれている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 養殖業振興プロジェクトの方針のもと、小農に対する巡回指導を行い、ティラピア養殖技術レベルの向上に貢献する。 2. ティラピア稚魚生産の担当者として、稚魚生産過程全般への助言および管理を行う。 3. Carpa(鯉の一種)養殖の技術協力も併せて行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各農家に設置された養殖池	

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長 男性 40歳代 C/P 農業技師 男性 24歳 指導対象 養殖を営む農家 60家族 主に男性	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 相当の専門知識が求められているため。
	・経歴 社会経験 2年以上	経歴理由: 幅広い年齢層を支援する立場であるため。
	・小型自動二輪以上	理由: 農家巡回に必須であるため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
--------	--

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名: 高島 淳

要請番号(JL 548 - 10 - A - 41)

国名	職種/指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 養殖	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Fish Culture			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 家畜漁業開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Livestock and Fisheries Development
	2)配属先名 (日本語) ムベガニ漁業開発センター (英語) Mbegani Fishery Development Centre
	3)任地 ブワニ州バガモヨ 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 60 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1966年設立の水産系人材養成機関。Diploma Program (2年制)で4学科、Certificate Program(2年制)で2学科があり、その他に2週間~8か月程度の短期コースもある。年間予算は約5,000万円。講師数25名、生徒数約160名。日本(海外漁業協力財団)からの支援で、訓練船の補修整備や施設の改修を実施した経緯があり、他の援助国からの支援も過去にある。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国は広域にわたってインド洋に面しており、潤沢な海洋資源を有する環境にあるが、海洋資源を活用する人材が十分に育成されていない。同校は、タンザニアの海洋水産業に係わる人材を養成する主要機関であるが、指導科目が多岐にわたっていることから、適切な技術や知識を教授できる講師が慢性的に不足しており、講師としてJOCVが要請された。また、同校教員の指導力向上のための協力も期待されている。

要 請 概 要	2)期待される具体的業務内容 1. DiplomaコースとCertificateコース(中等学校卒業者を対象)の生徒に対して養殖に関連する授業や実習を行う。 2. 技術や理論などの情報を同僚教師や生徒に対して紹介することなども期待されている。 3. 当地の事情を分析し、そこから当地に適した養殖に関するアドバイスができればなおよい。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・実験室及び教室 ・実習用養殖池 ・コンピュータ(12台・実習用) 等々
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:50歳代男性 30歳代男性 生徒:20~40名程度(18~25歳)

5)業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由:配属先の要望
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
--------	--

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

調査者名:小竹 一嘉

要請番号(JL 609 - 10 - A - 01)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガボン	職種 養殖 (コード 1803)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Fish Culture			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 6090000000003		プロジェクト名				
水産資源持続的活用プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Farming, Fisheries and Rural Development					
	2) 配属先名 (日本語) オイエム養殖ステーション (英語) Piscicultural Station of OYEM					
	3) 任地 ウォレンテム州オイエム市 首都(リーブルビル)から 北東 方向 411 Km 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 9 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国北部に位置するウォレンテム州の州都オイエム市にある水産養殖総局(養殖局)の出先機関。オイエム市内及び郊外における内水面養殖の振興を目的に淡水魚(主にティラピア・なまず)の養殖、種苗販売、技術指導や研究を行っている。2007年から2009年まで、漁民の収入向上及び生活改善を目的とする「零細漁業・内水面養殖総合開発計画(JICAの開発調査事業)」が実施され、その実証モデル事業が行われている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 内陸部における内水面漁業・養殖業の振興は地域住民のタンパク源確保及び現金収入向上という点で重要課題の一つであるが、専門的な知識や技術を有するスタッフが不足している現状がある。養殖農家に対する技術指導、ならびに養殖農家に対するステーションでの稚魚の飼育管理などを含む配属先スタッフの知識及び技術向上を図るべくボランティア(養殖)の要請がなされた。なお、本調査票記入時点において、オイエム水産支局に村落開発普及員(水産)1名、またリーブルの水産総局にJICA専門家(水産アドバイザー)が勤務しており、連携しながら活動を展開していくことを想定している。					
	2) 期待される具体的業務内容 養殖ステーションのスタッフとともに主に以下の活動を行う。 ・淡水食用魚(ティラピア、なまず等)の種苗生産、稚魚及び親魚の飼育、給餌に関する業務 ・自然池で養殖を行う農家に対する技術的なアドバイス及び巡回指導 ・JICA「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」のマスタープランで策定した各項目のうち、養殖についての「総合養殖モデル事業」の試行 ・その他、自身の得意分野を活かした、養殖農家の生活向上に寄与する活動の実施					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池10、養殖関連資機材一式					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ステーション長(男性1名)及びスタッフ(研修員1名、常駐6名、掃除婦1名) ・養殖漁民及び漁民グループ		5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 技術指導等、養殖にかかわる知識が必要のため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車					<input checked="" type="radio"/>	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

要請番号(JL 609 - 10 - A - 02)

調査者名: 小竹 一嘉

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 養殖	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Fish Culture			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 6090000000003 プロジェクト名
 水産資源持続的活用プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Farming, Fisheries and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) ペイリエ養殖ステーション (英語) Piscicultural Station of PEYRIE
	3) 任地 エスチュエール州リーブルビル市 首都(リーブルビル)から 北 方向 0 Km 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都リーブルビル市ペイリエ地区にある水産養殖総局(養殖局)の出先機関。リーブルビル市内及び郊外における内水面養殖の振興を目的に淡水魚(主にティラピア、鯉)の養殖、種苗販売、技術指導や研究を行っている。海外漁業協力財団(OFCF)の援助により養殖池・排水溝の改修工事、資機材の供与が行われている。2005年10月よりティラピア養殖の技術移転等を目的に日本人専門家1名(OFCF)が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) OFCF派遣の専門家が実施している養殖技術移転により、同ステーションのティラピアの生産性は向上しており、配属先スタッフの知識や技術面の向上においても成果を上げている。しかしながら、同専門家の任期が迫ってきており、技術の定着及び地方への波及効果という面では、ボランティア(水産関連隊員)のネットワークを活かした新しい展開にて日本の持続的な協力効果が見込めることから、ボランティアの要請がなされるに至った。なお、本調査票記入時点において、水産系ボランティア9名、リーブルビルの水産総局にJICA専門家(水産アドバイザー)が勤務しており、連携しながら活動を展開していくことを想定している。		
	2) 期待される具体的業務内容 養殖ステーションのスタッフとともに主に以下の活動を行う。 ・淡水食用魚(ティラピア、なまず等)の種苗生産、稚魚及び親魚の飼育、給餌に関する業務 ・自然池で養殖を行う農家に対する技術的なアドバイス及び巡回指導 ・JICA「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」のマスタープランで策定した各項目のうち、養殖についての「総合養殖モデル事業」の試行 ・その他、自身の得意分野を活かした、養殖農家の生活向上に寄与する活動の実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池15、養殖関連資機材一式		

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ステーション長(女性1名)及びスタッフ(専属3名、契約5名、他) ・養殖漁民及び漁民グループ	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 水産分野に関する知識が必要のため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 技術指導等、養殖にかかわる知識が必要のため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 11 月 12 日

要請番号(JL 548 - 10- A - 05)		調査者名: 若林 昌広			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タンザニア	職種 生態調査 (コード 1902)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目			1 22 / 4.	日系/短期等
ア	職種(英) Ecological Research			2 23 / 1	
	指導科目(英)			3 /	年 月 から
プログラム番号・名 5480000000009		プロジェクト名			
その他					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 家畜漁業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Livestock and Fisheries Development
	2)配属先名 (日本語) ムナジ湾ルブマ河口海洋公園 (英語) Mnazi Bay Ruvuma Estuary Marine Park
	3)任地 ムトワラ州ムトワラ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 400 Km 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) この海洋公園は、モザンビークに接するタンザニアの最南端海岸部に2000年に設立された。遠浅の沿岸部を含む豊かな海洋生態系に大きな影響を及ぼす陸域を33%含むことが特徴。自然生態系の保護のみならずこの海域に依存し生活する人々との共存を図ることもこの海洋公園の目的の一つである。配属先は4部門(法務部、コミュニティ保護部、調査・モニター部、事務財務部)、14名のスタッフから成る。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員の配属となる調査・モニター部は、情報収集、整理、活用のための人材が不足しており、特に購入済みのGIS装置の活用のための人材が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 他のスタッフと協力し、以下のような業務に取り組む; 1. 海洋生態系調査・モニター計画の作成 2. 調査・モニターの実施 3. 様々な海洋資源の種類及び分布様式を示すGISマップの作成、管理、活用、指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 GIS装置(コンピュータ、ソフトウェア、プロッター等)、資料(魚、さんご礁、マングローブ、鳥、海草)、スキューバ・セット、シュノーケル、ボート		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 海洋学者(40歳代)、専門員、事務員、技能員	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 実践的知識が必要のため
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 実践的技術が必要のため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P ボランティアプロジェクト、N-NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(海洋性気候) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 5 日

調査者名: 名村 欣哉

要請番号(JL 551 - 10- A- 09)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 生態調査 (コード 1902)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Ecological Research 指導科目(英)			3	23 / 1
年 月 日 から					

プログラム番号・名 5510000000012 プロジェクト名
 産業多様化支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 観光環境資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism, Environment and Natural Resources
	2)配属先名 (日本語) 野生生物局カフエ湿原管理局 (英語) Zambia Wildlife Authority, Kafue Flat Management Unit
	3)任地 南部州 ロッキンバー国立公園内 首都(ルサカ)から 南西 方向 200 Km 主要都市(モンゼ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カフエ湿原管理局はモンゼ市街に事務所があり、国内19か所の国立公園のうちロッキンバー国立公園を管轄している。同管理局の調査部職員は日本での研修経験がある。他の国立公園(サウスルワンガ国立公園)には隊員が20年以上にわたり派遣されてきたが、2007年1月8日目の隊員にて派遣を終了した。年間予算約US\$17,485,774。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内19か所の国立公園のうちサウスルワンガとカフエの2大国立公園は観光収入も多く、今まで協力隊員を含む各種外国からの支援もあり、ある程度の管理体制の構築・人材育成がなされている。一方他の国立公園においては人材が不足しており、またこれら2大国立公園で培われてきた技術・情報が十分に共有、有効活用されていない。今後の国立公園発展のために野生生物局(ZAWA)本部とも協議を行った結果、今まで隊員派遣が行われていなかった国立公園において、観光業発展や自然資源の管理等のための支援が求められた。前任者は主に湿原の生態系維持のための調査や水鳥の生息数調査を行っている。		
	2)期待される具体的業務内容 ザンビア野生生物局(ZAWA)のカフエ湿原管理局調査部門に配属となり、主にロッキンバー国立公園を対象に以下の業務実施のための支援を行う。 ①湿原の植生調査とモニタリング②湿原の生態系維持のための調査(侵略的外来植物(Mimosa pigra)の管理方法検討、決定)③大型哺乳類と水鳥の生息数調査 ④観光業促進のためのピジターセンターの展示整備や収入創出活動に関する助言 調査のため、国立公園内において数週間キャンプを実施しながら滞在することもある。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows XP)、プリンター、巻尺、GPSレシーバー		

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:野生動物生態調査官主任 40代 大学卒 野生動物生態調査官 20代後半 大学卒(日本での研修経験あり)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	----------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: 指導上必要	
	経験理由: 指導上必要	
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車 単車使用なしでも活動は可能であるが、単車の使用により広域での活動が可能。			×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

調査者名: 石島 和彦

要請番号(JL 463 - 10 - A - 02)

国名	職種 / 指導科目 (コード 2001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 陶磁器	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Chinaware			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 4630000000020 プロジェクト名 障害者支援
 障害者支援

1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity

2) 配属先名 (日本語) NGOムハンマドラシード協会
 (英語) (NGO) Mohamed Rachid Association for Social & Cultural Development

3) 任地 アレキサンドリア
 首都(カイロ)から 北 方向 300 Km
 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1994年に設立された、知的障がい者、貧困層の健全者等を対象に幼稚園、クリニック、職業訓練・授産施設(手織り絨毯、洋裁、美術、陶芸等)を運営するNGO。民間との連携により資金を確保し幅広い活動を展開している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 知的障がい者に対する、リクリエーション活動の一環として陶芸教室を運営している。20年度3次隊で派遣中の隊員により同教室の運営は順調に行われており、週2回程度、健全者の子供と大人向けの教室も開催している。JICAの支援を受けて購入された蹴ロクロ以外に、電動ロクロ、陶芸用窯を購入し、リクリエーションのみならず、陶芸製品の制作販売を通じて、障がい者の生計向上プロジェクトを展開している。今後も、同活動を推進していくためボランティアの継続派遣要請が上げられた。

2) 期待される具体的業務内容
 ・軽度の知的障がい者に対するリクリエーション活動の一環としての陶芸教室の運営を行う
 ・陶芸作品制作
 ・陶芸製品の制作・販売支援(新しい手法、デザインの導入、バザーへの参加、販路開拓)
 ・陶芸指導者への技術移転の実施
 ・障がい者支援分野ボランティアがチームで取り組む障がい者支援に資する活動に協力する
 ・物作りボランティアとチーム型活動を行う(販路開拓、マーケティング、バザーへの協力)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 電動ロクロ1台、蹴ロクロ3台、陶芸用釜、エアブラシ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚(女性 30歳代 美術大学卒 陶芸指導経験有)
 指導対象者は、軽度の知的障がい者(6~19歳くらいまで)男性が中心

5) 業務使用言語
 ◎ エジプト語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 4年以上 経験理由: 指導実施のため陶芸経験5年程度を想定
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気安定 不安定 なし
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし



平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 012 - 10 - A - 17)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種 / 指導科目 (コード 2002)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 竹工芸	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Bamboo Craft			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 0120000000039 プロジェクト名
 生計向上プログラム(生計手段の強化・多様化)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) 産業貿易省第二地域事務所 (英語) Department of Trade and Industry Regional Office No.2
	3) 任地 カガヤン州ツゲガラオ市 首都(マニラ)から 北 方向 350 Km 主要都市(ツゲガラオ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当事務所は第2地域の4州(カガヤン州、イザベラ州、キリノ州、ヌエバ・ピスカヤ州)を管轄し、地域の農水産業従事者や協同組合、中小企業などに対し、投資促進、輸出振興、中小企業育成、一村一品運動推進、手工芸品開発指導などの支援を行っている。特に地場の素材を使った伝統的手工芸品の製品開発及び、若手生産者の育成に力を入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当事務所ではカガヤン州、イザベラ州にある竹工芸品生産グループや個人の竹工芸品生産者の発展と企業化をめざし、域内の竹工芸品生産者から製品の種類・生産者人数などの基礎情報データを収集し、データを基に生産者支援計画を策定している。この支援を進めていく上で新しい製品デザインの提案、作成技術指導が必要とされ隊員の要請となった。この地区の竹工芸品はフィリピンの伝統的なデザインが中心なため、将来的には輸出も可能な特に外国人が好むデザインの提案が望まれている。 この地域で作られている竹工芸品:家具(テーブル、椅子、机)、ランプシェード、壁飾り、小物(おみやげ物類)など		
	2) 期待される具体的業務内容 事務所手工芸品開発担当職員と協力し以下の活動を行う。 1 調査資料を基に特徴のある製品を製造しているグループもしくは個人を選別し、その地域をモデル地域とする。 2.モデル地域を巡回訪問し、製品特徴や生産者の技術レベルを確認する。 3.ワークショップやトレーニングを定期的実施し、新規生産者、若手生産者を育成する。 4.伝統的なデザインの改良、及び新しい製品デザインや、他の材料(スチールや木材)を組み込んだデザインの開発を行い、生産者に紹介する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所:コンピュータ(英語版Windows OS)、コピー機、ファックス 各生産現場:竹工芸材料、工作機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 手工芸開発担当職員 男性 40代 各地の竹工芸生産者 約200名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経歴理由: ・竹工芸品または手工芸品作成・デザイン経験	理由: デザイン指導、作成技術指導を行うため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯性) 気温(20-35℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 11 月 30 日

要請番号(JL 548 - 10- A - 06)

調査者名: 高島 淳

国名	職種/指導科目 (コード 2002)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タンザニア	職種 竹工芸	○新規	●2年	1	22 / 4	
	指導科目			○1年	2	23 / 1
	職種(英) Bamboo Craft				3	/
	指導科目(英)	2 代目	○ヶ月			

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 産業貿易省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Trade and Marketing
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業開発機構 (英語) Small Industries Development Organization (SIDO)
	3) 任地 ダルエスサラーム市 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) SIDOは中小企業振興を目的とした半官半民の機関である。企業家や経営者に向けた技術的な支援や情報・施設の提供を初め各種トレーニングコースも開催している。地域事務所は21ヶ所で、年間予算は約2億円。トレーニングコースには、Entrepreneurship Training、Business Management Skills、Technical Trainingの分野あわせて24コースある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) SIDOの重要な戦略の一つが農村地域における技術促進であり、全国21地域のトレーニングセンターで種々の技能研修や生産技術を教えている。そのうちの一つが竹工芸技術であるが、原材料加工、デザイン、作品の仕上げの各技術が十分ではない。配属先には20年程前に日本人による技術指導が行われたが、同分野の技術協力を求めて前任のJOCV要請があった。なお、竹の産地ムベヤとテュクユ地域からの原料は、以前配属先で講習を受けたことがある同地域在住の人物が選定し、SIDOムベヤ事務所が調達している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 竹細工、藤細工作成を学ぶ学生に技術指導を行う。 2. 工芸品生産業者へ要望に応じて技術トレーニングを行う。 3. 生産業者へデザインと質の向上のためのアドバイスを行う。 4. 竹細工、藤細工製品の販路拡大や製造器具の購入の助言を行う。 活動は、編組竹工芸品の製作が主である。竹の種類は青と黄色の2種類であるが、主に青色を使用、節間の長さは70-80センチ、直径は6-7センチ、通常は1本は12分割して使用している。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各センターにおけるトレーニング設備、ダルエスサラームセンターにおける工具。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート:20歳代と30歳代の男性各1名 生徒:生産者となる青年、竹・藤工芸に現在携わっている細企業主および配属先スタッフ	5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 業務遂行上必要	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(海岸性気候) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
地域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

調査者名: 関根 健治

要請番号(JL 012 - 10 - A - 14)

国名	職種/指導科目 (コード 2003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 木工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Carpentry			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日

プログラム番号・名 0120000000034 プロジェクト名 投資促進プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局
 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) ドゥエニャス総合高校
 (英語) Duenas General Comprehensive High School

3) 任地 イロイロ州ドゥエニャス町
 首都(マニラ)から 南東 方向 600 Km
 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は教育省が管轄する職業訓練強化プログラムを実施している高校で、生徒数約1630人(4年制/日本の中学1年~高校1年)に普通教育と職業訓練を行なっている。教員数68名、そのうち15名が職業訓練コースの担当である。職業訓練コースは家具製作、溶接、コンピュータ技術、農業、服飾、調理の6コース。2001年に日本政府からコンピュータ約10台が供与されている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 家具製作コースではキャビネット、テーブル、ベッド等の製作技術を指導し、中等教育終了時点での就職率向上及び社会で通用する技術習得を目指している。指導対象項目は全てカバーしているが、教員及び機材の不足、指導方法の問題から、効果的・実用的な指導が実施できていない。特に、幅広いデザインの導入や仕上げ方法の改善が必要とされている。隊員は担当教員と共に、約50名/クラスの生徒を対象に、1日6時間程度(2時間/1コマ)の授業を運営し、授業内容の向上を目標に活動を行う。同コースは8~10年生を対象とし、1日2時間の授業がある。あわせて、全生徒を対象とした製図や技術科への協力も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1 新しい家具デザインの導入や仕上げ方法の指導。
 2 同僚教員と共に指導内容、実習方法の見直し及び改善を行なう。
 3 機材の取り扱いや安全管理に関する助言。
 4 実習環境の改善。
 5 日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について助言、指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ボール盤、糸のこ盤、電動丸のこ、小型旋盤、プレートベンダー、手動工具(ノギリ、カンナ、ノミ、カナヅチ、イトノコ、巻尺など)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 教員 1名:40歳代男性 指導経験20年
 生徒:2年生~4年生 約150名
 ほぼ男性 未経験~初級レベル

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ その他 (イロコ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: 実務経験に基づく活動が求められる
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況

気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

調査者名: 高木 哲也

要請番号(JL 139 - 10- A - 11)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 木工 (コード 2003)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Carpentry			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 1390000000004		プロジェクト名				
職業技術教育訓練						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture					
	2) 配属先名 (日本語) マタエアバベ中高等学校 (英語) Mataevave College					
	3) 任地 イバ 首都(アピア)から 北西 方向 50 Km 主要都市(サレロロガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバイ島で一番1大きな町であるサレロロガの近くに位置する公立の中高等学校である。9~13学年(14~18歳位)の生徒約300名が在籍する。教員数は16名であり、サモア語、英語、数学、科学、生物、物理、社会、会計、家庭科、地理、技術科等を教えている。教員は教育省から派遣されているが、学校施設の運営等は地域住民で構成されているSchool Comitteelにて実施されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術科の授業は9~11年生までは必修、12年生は選択科目となっている。また、12年生時に上級学校へ進学するためを受ける全国统一試験の対象科目ともなっている。しかし、サモア全土で技術科教員が不足しており、技術科教育のレベルも低く十分な教育が実施できていないのが現状である。それらの問題を少しでも改善する必要性から今回の隊員要請となった。隊員は通常の配属先での活動と並行し、教育省の要請に応じてサモアの技術科教師を対象とした研修会を実施してきた。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・技術科の授業を同僚と担当する。 ・現在ある機材や工具の効率的な維持・管理方法等に取り組む。 ・必要に応じて同僚技術科教師に対して技術科教育に対する助言・指導をする。 ・教育省指定のカリキュラムに沿った授業プランを作成し、教材作成、実習の授業等を実施する。 ・同職種のボランティアと協力してサモア人技術科教師を対象とした研修会等を実施して基礎技術の定着を図る。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 技術科教室、一般工具類一式					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 技術科教師2名(同僚教師:男性、20代、校長:男性、50代)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 学校内の教員住宅に一人で住むため ・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 学校にて教師として指導するため ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 実際の実技を指導するには必要であるため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度 ◎	
* 研修等(H 障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 況 地 域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)			
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)						

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

要請番号(JL 139 - 10- A - 12)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 2003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 木工	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Carpentry			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 1390000000004 プロジェクト名
 職業技術教育訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture
	2) 配属先名 (日本語) アレイパタ中等学校 (英語) Aleipata Secondary School
	3) 任地 アレイパタ 首都(アピア)から 南東 方向 60 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アレイパタ、ラロマンガ地域の公立の中高等学校であり、9~12学年(14~17歳位)の生徒約300名が在籍する。現在、教員数は約12名であり、サモア語、英語、数学、社会、商業、農業、会計、地理、技術科等を教えている。教員は教育省から派遣されているが、学校施設の運営等は地域住民で構成されているSchool Committeeにて実施されている。現在までに協力隊員1名が技術科教師として派遣された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術科の授業は9~11年生までは必修、12年生は選択科目となっている。また、12年生時に上級学校へ進学するために受ける全国統一試験の対象科目ともなっている。しかし、サモア全土で技術科教員が不足しており、技術科教育のレベルも低いのが現状である。日本政府草の根援助で建設された技術科教室を活用して、初代の隊員が同校の技術科の授業を実施し、生徒や同僚教師に対して必要な知識・技能を指導してきた。また、教育省の要請により、サモアの技術科教師を対象とした研修会を実施してきた。今後その活動をより一層発展させ、サモアにおける技術科教育定着を目指すためにも今回の後任要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・技術科の授業を担当して、理論及び実習を行う。 ・指導の中でも製図(手書き)の指導は特に重要である。 ・現在ある機材や工具の維持・管理方法等について、同僚教師と協力して取り組む。 ・技術科教育実施のための必要な材料、工具等の調達方法について、学校、School Committee、教育省と協議して、現地に適した授業を実施していく。 ・教育省指定のカリキュラムに沿った授業計画を同僚教師と協力して立案し、副教材の作成等に取り組む。また、必要に応じて他の同職種のボランティアと協力して技術科教師を対象とした研修会等を実施して基礎技術の定着を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 技術科教室と一般工具類(ドライバー、のみ、カンナ2個、ハンマー、バイス、巻尺、グラインダー、電気ドリル等)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在、20代前半の男性が前任隊員と協力して技術科の授業を担当している。	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: サモア人同僚教師と同居することによるため
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 学校にて教師として指導するため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実際に実技を指導するには必要であるため
	・製図(手書き)の知識・技能	理由: 現地で特に必要とされる知識・技能のため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☒安定 ☐不安定 ☐なし)
況域	電話(☐インターネット可 ☐通話可 ☒不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☒不安定 ☐なし)

平成 22 年度春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 506 - 10- A - 02)

調査者名: 松井忠徳

国名	職種/指導科目 (コード 2004)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期				
				JOCV/SV	日系/短期等			
エチオピア	職種 皮革工芸	○新規	●2年	1	22 / 3			
	指導科目 皮革工芸					○1年	2	22 / 4
	職種(英) Leather Craft							
指導科目(英) Leather Craft	4代目				年 月 から			

プログラム番号・名: 産業開発
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府
 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government

2) 配属先名 (日本語) 生産性向上センター
 (英語) Productivity Improvement Center

3) 任地 アジスアベバ
 首都(アジスアベバ)から 東 方向 0 Km
 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同センターは国営企業、民間企業の生産性向上を目的に現場技術者の技術向上のためのトレーニングコースを開設している。自動車整備、電機機器、工作機械、木工、皮革工芸などの9分野において、2週間から3か月のコースを実施している。これまでに木工、皮革工芸の隊員を派遣しており、現在皮革工芸隊員(20年度4次隊)が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 皮革原料が世界有数でもある同国において皮革産業の今後の発展が期待される一方、デザイン・制作技術者の不足が現状である。前任者は同センターにおいて同僚講師と協力してコースを受け持つと共に、同僚講師にも制作過程・デザインのみならず環境整備や道具の管理など様々な指導を行った。未だに改善の余地は多くボランティアによる引き続きのきめ細かいサポート及び指導が必要なため後任の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1.同僚講師と協力して2週間～3か月程度のトレーニングを担当する。(地方出張もありえる)
 2.カッティング、手縫い、ミシン、靴や皮革小物のデザイン・縫製などを指導する。
 3.道具管理や環境整備を指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 皮革縫製用電動ミシン、手工具、製靴用機械

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 50歳代男性講師 イタリアで6か月技術研修経験あり
 30歳代女性アシスタント 未経験

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ その他
 (アムハラ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験 実務経験 3年以上 経験理由: 指導実施上、実務経験は不可欠である
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性
有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度
 x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯高原性気候) 気温(15-25℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 11 日

調査者名: 石井 静

要請番号(JL 306 - 10 - A - 18)

国名	職種 / 指導科目 (コード 2103)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 金属加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Metalworking			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名: 中堅技術者の育成
 プロジェクト名:

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ペドロミンゴムリージョ上級工業学校
 (英語) Superior Industrial School "Pedro Domingo Murillo"

3) 任地 ラパス県ラパス市
 首都(ラパス市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ラパス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同校は教育省の傘下にある教育機関であるが、教育省からは教職員の給与のみ賄われている。約12年前までは電子工学などの分野で専門家、協力隊員が派遣され指導を行っていた実績がある。8学科を有し、各学科とも12才から17才までの中等クラス及び18才からの上級クラスがある。設立当初はカナダの支援、最近では韓国からPC25台の寄付がある。年間予算は約460千米ドル。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ボリビアは鉱物資源が豊富であり、すずなど様々な鉱物が産出される。同工業学校ではそれら鉱物を利用した冶金・鑄造の技術を教えることにより、学生が卒業後有利な就職先に就けるよう教育を行っている。しかしながら、講師陣も必ずしも十分な知識、経験を有しているとは言えず、より付加価値を生むような冶金鑄造技術が不足している。そのため、新しい技術についても教師陣や生徒に対し、指導・助言を行える人材が必要であり、本要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 同僚及び生徒に対し、以下の活動を行う。
 1. 同僚の授業(実習)準備の支援及び助言
 2. 授業カリキュラム(特に実習授業)をボリビア国内の鑄造・製鉄産業のニーズにあったカリキュラムにするための見直し及び改善
 3. 機材の整備・改善
 4. 鑄造・冶金に関する実習授業の支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教室、砂込め作業場、鑄込み作業場、木型作成場、冶金場

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 学科長: 男性 50代
 同僚: 男性8名 30~60代
 学生のレベルは初級~中級程度

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験 実務経験 3年以上 経験理由: 業務遂行上必要
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯寒冷) 気温(5~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 11 日

要請番号(JL 012 - 10 - A - 28)

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目 (コード 2201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリピン	職種 溶接 指導科目	●新規	●2年	1	22 / 3
	職種(英) Welding 指導科目(英)	○交替	○1年	2	22 / 4
		代目	○ヶ月	3	23 / 1

プログラム番号・名 012000000034 プロジェクト名
 投資促進プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) 技術教育技能開発庁 イロイロ地域訓練所 (英語) TESDA Regional Training Center - Iloilo
	3) 任地 イロイロ州イロイロ市 首都(マニラ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) TESDA は未就学若年層、未就労者成人、第一次産業従事者等を対象に各種職業訓練、職業能力試験の管理、実施をしている。全国の主要都市に職業訓練校が設立されている。同イロイロ地域訓練所は10種以上のコースがあり、溶接科4クラス(1クラス25人程度)、専任講師1名および臨時講師6名が指導にあたっている。期間は約40日間で通年授業がある。各コース終了時にはTESDA主催の資格テストが実施される。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 専任講師は20年以上の溶接指導経験を有し、被覆アーク溶接で炭素鋼を溶接する技術を中心に指導している。同配属先はステンレスとアルミの溶接技術の導入を検討しているが、イロイロ州にはステンレスとアルミの溶接技術を持つ技術者がいないなど、独自に技術レベルを向上させることが困難な状況にあるため隊員の要請となった。あわせて、溶接コースの指導内容、実習方法の見直し、安全管理、資機材の使用法や管理方法等についてもアドバイスが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 講師に対しMAG, TIG によるステンレスおよびアルミ溶接コースを独力で運営できるように技術指導を行なう 2 炭素鋼等の被覆アーク溶接の指導のサポートを行う 3 安全管理、資機材の使用法や管理方法等についてのアドバイスを行なう 4 講師等とともに指導内容の改善作業に参加する 5 日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について助言、指導する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 MAG溶接機 5台(AC/DC整流タイプ)、溶接機 8台(Arc-AC Daiden, B-300A)、溶接機(AC/DC 整流タイプ 5台)、ガス溶接・切断機 4台(VHOW-21P)、等		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師1名(男性、50歳前後)指導経験20年 臨時講師6名(男性 30歳~50歳)指導経験5年~10年 生徒(20歳代男性が多数)未経験者~初心者	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (イロイロ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯性) 気温(20-35℃C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
状況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 22 日

要請番号(JL 012 - 10- A - 29)

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィリ ピン	職種 溶接 指導科目 (コード 2201)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Welding 指導科目(英)			1	22 / 3	年 月 から
				2	22 / 4	
		3	23 / 1			

プログラム番号・名 0120000000034 プロジェクト名 投資促進プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局
 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) ネグロス・オリエンタル州総合職業訓練センター
 (英語) Provincial Integrated Skills Training Center of Negros Oriental

3) 任地 ネグロス・オリエンタル州ドゥマゲツテ市
 首都(マニラ)から 南東 方向 700 Km
 主要都市(ドゥマゲツテ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 2006年設立の州立職業訓練センターで、州内の未就学若年層、未就労者成人を対象に技術取得と就業率向上をめざし職業訓練を行なっている。溶接、自動車整備、電気設備、金属加工、自動車運転技術の5コースを開設しており、各コースとも約2か月の短期コースを通年開設している。全コースが技術教育技能開発庁(TESDA)の認定を受けている。溶接コースは3クラス(1クラス25人程度)、同校の年間運営費は約4百万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 指導内容はTESDAの訓練カリキュラムによって行なわれている。しかし2名の講師は同センターが開校した2006年以前は民間企業で溶接技術者として働いていたため経験は豊富だが、指導経験の少なさから技術を十分に伝えられていない。そのため炭素鋼等の被膜アーク溶接に関する授業の進め方や実習方法の改善が必要と判断され隊員の要請となった。また、将来的に産業界からの需要が多い、ステンレス及びアルミ溶接のコース開設に向けた支援や他のコースへの支援も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1.TIG,MIG溶接コースの指導内容、実習方法の見直し及び改善
 2.実習環境の改善
 3.機材の取り扱いや安全管理に関する助言
 4.講師に対してステンレス及びアルミ溶接技術の指導
 5.日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について助言、指導する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 アーク溶接機(AC) 4台、アーク溶接機(AC/DC) 11台、バンドソー 2台、グラインダー 2台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師 男性2名 40~50歳代 溶接経験15年~20年 指導経験 3年 生徒 ほぼ男性 10歳後半~40歳代 ほとんどの生徒が溶接経験無し	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (ピサヤ語)	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)
--	--	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 専門知識が求められるため。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(☐安定 ☒不安定 ☐なし)
 況域 電話(☒インターネット可 ☒通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☒不安定 ☐なし)

